

上越市議会五十年史

# 資料



市議会これまでの歩み

市議会のおもなできごと

昭和四十六年	昭和四十七年
4・29	3・10 4・16 5・11 5・12
上越市議会発足（議員定数三十六人） 市町村合併の特例（在任特例）を適用	第一回定例会開会 第一回市議会議員選挙（議員定数三十六人） 第二回臨時会開会 議長に植木公議員再選 副議長に五十嵐雄吉議員当選 山本啓治議員逝去 斉藤隆治氏繰上げ当選
5・17 5・21	5・11 5・12
第一回臨時会開会 議長に植木公議員当選 副議長に金山貞司議員当選 小川義男議員辞職	第三回定例会開会 じょうえつ市議会だより創刊
6・4 7・12 7・26	3・10 4・16 5・11 5・12
第二回定例会開会	第二回臨時会開会 議長に植木公議員再選 副議長に五十嵐雄吉議員当選 山本啓治議員逝去 斉藤隆治氏繰上げ当選
9・20 11・15 12・1	3・10 4・16 5・11 5・12
第三回定例会開会	第一回定例会開会
12・1 12・27	3・10 4・16 5・11 5・12
第四回定例会開会	第一回市議会議員選挙（議員定数三十六人）
12・12 12・27	3・10 4・16 5・11 5・12
第五回定例会開会	第二回臨時会開会 議長に植木公議員再選 副議長に五十嵐雄吉議員当選 山本啓治議員逝去 斉藤隆治氏繰上げ当選

上越市のおもなできごと

昭和四十六年	昭和四十七年
4・29	3・28 4・1 4・5 5・1
上越市制施行（高田市、直江津市による新設合併） 高田、直江津両分館設置 市長職務執行者に小山元一氏就任	総合計画策定 騒音規制地域指定 総合博物館開館 上越地域消防事務組合発足
6・13 7・12	3・28 4・1 4・5 5・1
市長に小山元一氏当選 助役に佐藤策次氏就任 収入役に佐藤吉衛氏就任	上越市初の総合防災訓練実施 フッ素公害防止協定締結 黒井火力発電所建設白紙撤回の覚書交換 市旗制定
11・2 12・10 12・27	3・28 4・1 4・5 5・1
新潟県上越青少年文化センター開館 市章制定 市役所位置決定（木田六四四番地）	

市議会のおもなできごと

昭和四十八年	昭和四十九年	昭和五十年
3・8 26	1・19 2・10 2・27 2・28	3・10 12・7 12・23
第一回定例会開会	小川義男議員、植木公議員辞職 市議会議員補欠選挙で木原正信氏、柳沢静子氏当選 第一回臨時会開会 議長に広瀬光雄議員当選 副議長に竹内義二議員当選 第二回定例会開会 第三回臨時会開会 第四回定例会開会	第七回定例会開会 第六回定例会開会 第一回定例会開会
6・19 7・28 7・31 6・19 29	9・10 9・19 8・28	8・20 9・22 10・4
第二回定例会開会 第三回臨時会開会 第四回臨時会開会 第五回定例会開会	第六回臨時会開会 第七回定例会開会	
11・26 12・11 12・21		
第六回臨時会開会 第七回定例会開会		

上越市のおもなできごと

昭和四十八年	昭和四十九年	昭和五十年
5・31 6・8 7・1 8・7	2・10 2・1 3・24 4・10	5・10 12・1 10・23 10・17
佐藤策次助役退任 公害防止協定締結(大手五社) 助役に国元泰一氏就任 土地開発公社設立	市民生活安定緊急対策本部設置 市長に植木公氏当選 大気汚染常時監視システム化 北陸自動車道柏崎―上越間ルート発表 水害発生 公害防止協定締結(二十七社)	市役所新庁舎起工式 国道八号直江津バイパス全線開通 総合都市交通規制実施 老人福祉センター春日山荘開館
10・28 10・30		
信越化学直江津工場爆発事故 都市計画区域指定		
12・22 12・28		
小山元一市長逝去 故小山元一氏市葬執行		

昭和五十三年		昭和五十二年		昭和五十一年																							
2・5	1・20	12・8 8 22	10・7 7 21	9・9 9 21	8・11	6・13 13 23	3・11 11 25	1・26	12・8 8 23	10・27 27 24	9・14 14 24	7・29 29 30	6・11 11 21	5・17	4・25 25 29	3・25 25 29	3・10 10 29	12・5 5 23	9・10 10 3	6・9 9 20							
市議会議員補欠選挙で大原久勝氏当選		第一回臨時会開会		第二回臨時会開会		第三回臨時会開会		第四回臨時会開会		第五回臨時会開会		第六回臨時会開会		第七回臨時会開会		第一回定例会開会 新庁舎で初議会開催		第二回市議会議員選挙(議員定数三十六人)		第三回臨時会開会 議長に広瀬光雄議員再選 副議長に川瀬秀司議員当選		第四回臨時会開会		第三回定例会開会		第二回定例会開会	
昭和五十三年		昭和五十二年		昭和五十一年																							
2・5		8・27 8 14	7・1 1 11	6・11	1・3	11・15	9・20 20 29	7・23 23 29	7・20 20 11	6・11	4・10	3・22 22 19	1・19 19 6	1・6	11・29	7・12	収入役に佐藤吉衛氏再任		広域公害防止協定締結		直江津中学校体育館焼失 豪雪雪害対策本部設置		市役所新庁舎で業務開始		市役所新庁舎、オールシーズンプール落成式		
市長に植木公氏再選		雪害対策本部設置		ちびっこ広場オープン 助役に国元泰一氏再任 第一回はすの祭典開催 後谷閉村式		市民の歌制定 上越地域水道用水供給企業団発足 第一回上越まつり開催 異常気象稲作災害対策本部設置		文化会館起工式																			

市議会のおもなできごと

昭和三十五年	昭和三十四年
3・5～21	3・5～22
12・4～20	12・7～21
9・6～14	11・2
	9・11～22
	6・14～23
	5・29
	4・25
	4・3
	3・7～22
第一回定例会開会	第二回定例会開会 尾崎幸吉議員逝去
第五回定例会開会	第三回臨時会開会
第四回定例会開会	第四回臨時会開会 議長に川瀬秀司議員当選 副議長に岡本鉄一議員当選
	第五回定例会開会
	第六回定例会開会
	第七回臨時会開会
	第八回定例会開会
	第一回定例会開会 滝口庸一議員辞職
	第二回定例会開会
	第三回臨時会開会

上越市のおもなできごと

昭和三十五年	昭和三十四年
3・3	4・11
2・14	4・10
12・21	11・1
12・10	10・13
11・5	9・24
10・10	7・1
10・5	7・1
8・16	5・20
8・10	
8・4	
7・12	
7・11	
4・11	
4・10	
	11・20
	10・1
	9・13
	7・24
	7・1
	5・20
雪害対策本部設置 市の木(サクラ)、花(ツバキ)制定	文化会館落成式
心ふるさと道完成	北陸自動車道上越「朝日間ルート発表 本町・大町地区土地区画整理事業事業認可 国道十八号上新バイパス起工式 上越教育大学開学 総合体育館起工式
総合体育館、勤労身体障害者体育館完成 姉妹都市提携(上田市)	ミニコロニーかなやの里開館 農業研修センター芙蓉荘開園
下水道法による公共下水道事業認可 都市計画法による公共下水道事業認可	佐藤吉衛収入役退任 収入役に霜越清三氏就任 五智公園キャンプ場オープン 水族博物館起工式 モデル定住圏の指定を受ける

昭和五十七年		昭和五十六年															
9 ・ 8 } 20	6 ・ 8 } 18	5 ・ 31	3 ・ 8 } 25	12 ・ 2 } 18	9 ・ 9 } 21	8 ・ 18	8 ・ 8	6 ・ 9 } 19	3 ・ 6 } 24	12 ・ 2 } 19	9 ・ 4 } 16	6 ・ 7 } 10	6 ・ 25	5 ・ 16	4 ・ 20		
<p>第一回定例会開会 第二回臨時会開会 議長に川瀬秀司議員当選 副議長に市川武議員当選 第三回定例会開会 第四回定例会開会</p>		<p>第五回定例会開会</p>		<p>市民憲章制定 第三回臨時会開会 第四回定例会開会</p>		<p>第二回定例会開会</p>		<p>第一回定例会開会</p>		<p>第四回定例会開会 第五回定例会開会</p>		<p>第三回定例会開会</p>		<p>第二回臨時会開会 議長に広瀬光雄議員当選 副議長に大島権十郎議員当選</p>		<p>第三回市議会議員選挙(議員定数三十六人) 第三回臨時会開会</p>	
昭和五十七年		昭和五十六年															
11 ・ 2	3 ・ 1 } 31	10 ・ 12	10 ・ 7	8 ・ 23	8 ・ 10	7 ・ 12	7 ・ 1	6 ・ 30	4 ・ 23	4 ・ 1	1 ・ 12	12 ・ 7	9 ・ 19	7 ・ 18	4 ・ 16	3 ・ 15	
<p>国道十八号上新バイパス寺町一今池間開通</p>		<p>市長に植木公氏再選 北陸新幹線上越市經由駅設置決定</p>		<p>姉妹都市提携(リリエンフェルト市、米沢市) シンボルモニュメント豊穰除幕式</p>		<p>台風十五号水害対策本部設置 上越市発足十周年記念式典 オールシーズンジャンプ台竣工 南葉高原キャンプ場オープン 助役に渡辺三郎氏就任</p>		<p>国元泰一助役退任 働く婦人の家竣工式</p>		<p>上越教育大学附属小・中学校開校</p>		<p>雪害対策本部設置</p>		<p>水族博物館オープン 上越地方冷害対策本部設置 本町三丁目商店街アーケード完成</p>		<p>上越教育大学起工式 軽費老人ホーム千寿園完成入所</p>	

市議会のおもなできごと

昭和五十八年					昭和五十九年								
12・2	3・8	5・23	6・8	8・10	9・8	9・8	12・1	3・7	4・22	5・15	6・8	8・14	9・10
20	25	20	20	20	20	20	13	22	22	15	20	14	20
第五回定例会開会	第一回定例会開会 本間一夫議員辞職	第二回臨時会開会	第三回定例会開会	第四回臨時会開会	第五回定例会開会	市議会議員の定数を減少する条例可決（次回一般選挙から四人減、条例定数三十二人）	第六回定例会開会	第一回定例会開会	第四回市議会議員選挙（議員定数三十二人）	第二回臨時会開会 議長に五十嵐雄吉議員当選 副議長に岩片六良議員当選	第三回定例会開会	第四回臨時会開会	第五回定例会開会

上越市のおもなできごと

昭和五十八年					昭和五十九年													
3・10	4・1	7・7	7・7	8・19	10・8	10・21	10・28	11・9	12・12	12・14	1・25	2・7	4・16	4・16	6・4	6・16	8・1	9・1
中ノ俣小学校上綱子冬季分校閉校	春日中学校開校	収入役に霜越清三氏再任	金谷山スノーパークスレーオープン	海洋フィッシングセンターオープン	カルチャーセンターオープン	上越大橋完成	国道十八号上新バイパス今池―三田間開通	北陸自動車道米山―上越間開通	渡辺三郎助役退任	助役に佐藤英一氏就任	雪害対策本部設置	災害救助法適用（豪雪）	青少年文化センターが県から市に移管	ファームセンターオープン	ガス水道局新庁舎で業務開始	セミナーハウスオープン	ローラースケート場完成（金谷山公園、スポーツ公園）	藤野野球場ナイター施設完成



昭和六十二年		昭和六十一年		昭和六十年												
6・8 17	3・4 20	12・3 19	9・8 17	6・9 17	5・30	3・4 19	12・3 19	9・10 24	6・10 20	3・5 20	2・18	12・4 19	10・27			
第一回定例会開会 第二回定例会開会	第六回定例会開会	第五回定例会開会 第四回臨時会開会 第三回定例会開会 第二回臨時会開会 議長に岡本鏝一議員当選 副議長に松永芳男議員当選	第一回定例会開会	第五回定例会開会	第四回定例会開会	第三回定例会開会	第二回臨時会開会 第一回臨時会開会	第七回定例会開会	第六回臨時会開会							
昭和六十二年		昭和六十一年		昭和六十年												
6・3 3	11・11 20 1	8・29	4・6	2・5	2・2	1・11	11・23	10・12	10・2	8・17	7・8	4・17	3・5	1・8	11・6	10・1
春日山橋開通	じょうえつ五番街（本町五丁目）オープン テレトピア構想モデル都市に指定を受ける	びょうぶ谷野球場オープン	さくら工房、さくらの家オープン	災害救助法適用（豪雪） 市長に植木公氏再選	雪害対策本部設置	サンサン通り完成（本町三丁目） 上越斎場竣工式	関越自動車道全線開通	南部ガス供給所竣工式	水害発生	黒井駅貨物基地完成 正善寺ダム送水開始	災害救助法適用（豪雪）	正善寺ダム竣工式	リージョンプラザ上越、上越科学館オープン			

市議会のおもなできごと

平成元年									昭和六十三年			
3・2 ～ 20	12・2 ～ 19	11・4	9・5 ～ 14	8・8	6・7 ～ 17	5・16	4・24	3・2 ～ 18	12・2 ～ 18	11・13	9・8 ～ 18	8・5
第一回定例会開会	第七回定例会開会	第六回臨時会開会	第五回定例会開会	第四回臨時会開会	第三回定例会開会	第二回臨時会開会 議長に岩片六良議員当選 副議長に藤野友一議員当選	第五回市議会議員選挙（議員定数三十二人）	第一回定例会開会 本会議中継を地元CATV業者に許可（生 中継・録画放送開始）	第六回定例会開会	第五回臨時会開会	第四回定例会開会	第三回臨時会開会

上越市のおもなできごと

平成元年									昭和六十三年							
4・6	4・1	3・26	3・25	12・3	11・18	10・1	7・22	7・20	7・16	6・28	1・16	12・14	7・12	7・7		
雄志中学校開校式	つばき工房、つばきの家オープン	高田公園西堀橋渡り初め	中ノ俣中学校閉校式	有田保育園竣工	公共下水道スタート	直江津橋開通	中ノ俣診療所竣工	北クリーンセンターゴミ焼却炉稼働	直江津橋開通	直江津港ターミナル竣工	友好港湾都市提携（小木町）	北陸自動車道全線開通	市民プール竣工	五智国分寺焼失	助役に佐藤英一氏再任	
														稲田橋開通	収入役に霜越清三氏再任	北陸自動車道上越一名立間開通

平成三年					平成二年																	
6・4 ～ 14	3・5 ～ 22	12・4 ～ 20	11・4	10・29	9・4 ～ 14	6・15	6・5 ～ 15	5・25	3・5 ～ 22	1・28	1・4	12・4 ～ 20	9・4 ～ 14	6・6 ～ 16								
第二回定例会開会	第一回定例会開会	第五回定例会開会	齊藤隆治議員逝去		第四回定例会開会 広瀬光雄議員逝去		第三回定例会開会 ゆとり創造宣言議決	第二回臨時会開会 議長に松永芳男議員当選	副議長に大原久勝議員当選	第一回定例会開会	藤野友一副議長逝去 市議会議員補欠選挙で大嶋宰氏当選	第四回定例会開会	第三回定例会開会	第二回定例会開会								
平成三年					平成二年																	
7・1	5・15	4・27	4・14	4・1	3・21	12・9	10・15	10・11	10・6	9・1	7・19	7・7	4・2	3・26	1・28	12・13	12・5	11・26	10・31	9・3	4・29	
ラーバンセンターオープン	総合福祉センターオープン	観光物産センターオープン	少年野球場オープン(富岡)	上越社会保険健康センターオープン	中ノ俣小学校竣工式	直江津ゲートボールハウスオープン	諏訪小学校竣工式	高士小学校竣工式	八千浦中学校竣工式	潮陵中学校、北諏訪小学校新校舎完成	設(平成二十年十一月三十日)	直江津1岩内・室蘭間定期フェリー航路開設	保倉小学校竣工式	レインボーセンターオープン	谷浜中学校、桑取中学校閉校	市長に植木公氏再選	前島記念館新装オープン	高田スポーツセンターオープン	リゾートセンターくるみ家族園オープン	直江津中学校竣工式	今泉スポーツ広場野球場オープン	直江津1小木間ジェットfoil就航 (平成十五年十月三日)

市議会のおもなできごと

平成四年	平成五年
<p>9・4～17 第三回定例会開会</p> <p>12・3～19 第四回定例会開会</p> <p>3・3～19 第一回定例会開会</p> <p>4・26 第六回市議会議員選挙（無投票） （議員定数三十二人）</p> <p>5・15 第二回臨時会開会</p> <p>6・9～19 議長に大原久勝議員当選 副議長に小林章吾議員当選</p> <p>7・13 第三回定例会開会</p> <p>9・8～21 第四回臨時会開会</p> <p>12・4～21 第五回定例会開会</p> <p>6・9～19 第六回定例会開会</p>	<p>3・4～22 第一回定例会開会</p> <p>6・7～18 第二回定例会開会 小林章吾議員辞職 渡辺義雄議員逝去</p> <p>7・21 副議長に市川文一議員当選</p> <p>9・6～24 第三回定例会開会</p>

上越市のおもなできごと

平成四年	平成五年
<p>3・26 飯小学校下正善寺分校閉校式</p> <p>4・27 白山会館竣工式</p> <p>4・7 スキー発祥記念資料館竣工式</p> <p>6・13 つくし工房オープン</p> <p>6・28 上越市消防団発足二十周年記念式典</p> <p>7・10 高士地区多目的研修センター竣工式</p> <p>11・1 テレホンガイド開始</p> <p>12・12 高田西ゲートボールハウスオープン</p> <p>12・19 高田西老人趣味の家竣工式 諏訪児童館竣工式</p>	<p>3・29 謙信公広場開園式</p> <p>4・2 高田城三重櫓、師団長官舎竣工式</p> <p>7・17 水族博物館大回遊水槽竣工式</p> <p>9・3 農作物異常気象対策本部設置</p> <p>10・1 ごみ分別収集開始（新道、有田地区） 佐藤英一助役退任</p> <p>10・8 霜越清三収入役退任</p> <p>10・5 収入役に小柳昭三郎氏就任</p> <p>10・17 国道十八号上新バイパス全線開通</p> <p>9・30 直江津駅南地区土地区画整理事業認可</p> <p>10・17 上越市発足二十周年記念式典</p> <p>10・15 岩野勇三ブロンズコーナー完成</p> <p>12・14 助役に佐藤英一氏再任 中部ゲートボールハウスオープン</p>

平成六年		平成七年	
11・7	市議会議員補欠選挙で大島武雄氏、永島義雄氏当选	12・7 17	第四回定例会開会
3・4 23	第一回定例会開会	9・5 26	第四回定例会開会 高橋実議員逝去
5・24	第二回臨時会開会 議長に市川文一議員当选 副議長に新保清司議員当选	9・10 26	第五回定例会開会
6・6 15	第三回定例会開会	2・1 1	大原久勝議員辞職
		3・3 22	第一回定例会開会 小林元一議員逝去
		4・16	
		6・9 23	第二回定例会開会

平成六年		平成七年	
11・7	市長に宮越馨氏当选 植木公市長退任	2・12	第一回レルヒ祭開催
11・8	安江二丁目地内不発弾処理	4・1	助役に藤原満喜子氏就任 東京事務所開設
11・25	上越・頸城県営工業団地造成工事開始	4・8	上越地域広域行政組合設立
11・27	助役に山口弘司氏就任	4・11	上越こどもの日制定
12・8	高田駅前地区沿道土地区画整理事業認可	4・29	ワークパル上越オープン
12・12	高田東ゲートボールハウスオープン	6・3	雁木通り美術館オープン ケアハウス上越落成
1・28	のびやかJトーク開始		
3・31	小柳昭三郎収入役退任		
4・1	収入役に松苗正彦氏就任		
4・29	新潟県立看護短期大学開学		
5・16	アジアジュニア卓球選手権大会開催 荒川橋開通		
7・15	高田図書館オープン		
7・25	上水道渇水対策本部設置		
8・7	直江津屋台会館オープン		
8・13	上越地域十二市町村が地方拠点都市地域に指定を受ける		
9・13	市民いこいの家オープン		
10・2	下箱井ふれあいセンター竣工		
10・21			
12・21			

平成八年	
9・5～22	第三回定例会開会
12・15 12・5～15	第四回定例会開会 非核平和友好都市宣言議決
3・4～21 3・21	第一回定例会開会 市議会議員の定数を減少する条例改正 (二人減、条例定数三十人)
4・21	第七回市議会議員選挙(議員定数三十人)
5・16	第二回臨時会開会 議長に市川文一議員再選 副議長に山田力之助議員当選
6・10～21	第三回定例会開会

平成八年	
7・6 18 30	第二クリーンセンター竣工 水害発生 災害対策本部設置
6・28	災害救助法適用(水害)
5・29	上越地域二十二市町村災害時相互応援協定 調印
4・4 29 18	保倉川・戸野目川河川激甚災害対策特別緊急事業採択 平和友好像除幕式 資源ごみ分別収集開始
4・9	地震・津波総合防災訓練実施 姉妹都市提携(清水市、室蘭市、岩内町)
3・2	国際交流協会設立
4・4 29 18	直江津―博多間定期フェリー航路開設 (平成二十年十一月三十日)
4・4 29 18	防災行政無線開局式
4・4 29 18	上越市発足二十五周年記念式典
4・4 29 18	国際経済・文化交流共同宣言(琿春市、浦項市)
4・4 29 18	国際経済・文化交流関係協定書調印(琿春市)
4・4 29 18	榑原公ゆかり四市災害時相互応援協定締結 (館林市、豊田市、姫路市)
6・6 18 30	春日山城史跡広場開園 特別養護老人ホーム新光園竣工 環境フェア開催
7・6 18 30	上越火力発電所の建設計画を承認

平成十年		平成九年	
12・2 } 12	10・9 19・8 } 26	6・10 } 20	3・2 4・5 } 21
第五回定例会開会	第四回定例会開会 関原忠良議員辞職	第三回定例会開会	第一回臨時会開会 第二回定例会開会
			12・3 } 13
			9・24 } 11
			第四回定例会開会 第五回定例会開会
平成十年		平成九年	
1・22	12・8 10・26 10・16 10・1	8・20 8・9 8・1 7・30	5・17 4・17 4・4 3・22 3・1
長野冬季オリンピック聖火、レルヒ祭聖火 リレー開催	北陸新幹線東京ー長野間開業 上信越自動車道中野ー中郷間開通 市長に宮越馨氏再選 助役に山口弘司氏再任	ふるさと上越ネットワーク設立 県立中央病院移転開院 忠輝公サミット開催 まちづくり市民大学開校	重油流出事故災害対策本部設置（ロシア船 籍タンカーナホトカ号重油流出事故） 行政手続条例施行 ほくほく線開業 やちほ保育園竣工 ワールド・パートナーシップフォーラム じょうえつ開催 観光コンベンション協会設立
			1・18
			11・9 10・26 10・1
			7・29 7・27 7・24
			北陸新幹線長野・上越・糸魚川間フル規格 早期着工総決起大会（一万三千人参加） 姉妹都市等中学生スポーツ交流会 保倉川・戸野目川河川激甚災害対策特別緊 急事業起工式
			情報公開制度、個人情報保護制度スタート えちご・くびき野一〇〇kmマラソン開催 レクリエーション協会発足

市議会のおもなできごと

平成十一年	
9・7 ～ 27	第三回定例会開会
6・8 ～ 18	藤塚和生議員逝去 第二回定例会開会
5・2	
3・29 ～ 19	第一回定例会開会 坪井正澄議員辞職
3・2	
1・11	山岸行則議員辞職
12・1 ～ 11	第五回定例会開会
9・8 ～ 28	第四回定例会開会
6・19 ～ 19	第三回定例会開会 地球環境都市宣言議決
6・9 ～ 19	第二回臨時会開会 議長に新保清司議員当選 副議長に石平春彦議員当選
5・19	
3・3 ～ 19	第一回定例会開会

上越市のおもなできごと

平成十一年	
10・1	直江津港ガントリークレーン供用開始 シニアサポートセンター事業開始
8・6	地球環境学校開校 地球環境学校開校 渇水対策本部設置
7・29	
7・1	高畑佳壽子氏、井上隆邦氏就任
6・7	
6・5	環境情報センター開設 称念寺木造一鎮倚像国の重要文化財指定
4・4	助役（副市長）に永井紘一氏、大野孝氏、 高畑佳壽子氏、井上隆邦氏就任
4・4	
4・3	くわどり湯ったり村オープン
4・1	正善寺工房、ヨードル金谷オープン
4・1	エフエム上越開局
3・25	雁木通りプラザオープン
2・20	助役に藤原満喜子氏再任
2・20	毎日・地方自治大賞奨励賞受賞 中ノ俣小学校閉校式
12・11	リフレ上越山里振興(株)設立
8・8 ～ 9	全日本BMX選手権大会IN上越開催
6・22	津有南部地区農業集落排水処理施設竣工
4・2	環境マネジメントシステムISO14001 認証取得（県、市レベルでは全国初）
4・1	北陸新幹線長野ー上越間建設工事起工式
3・28	収入役に松苗正彦氏再任
2・24	地球環境大賞特別賞優秀地方自治体賞受賞



平成十三年		平成十二年																				
3・6 26	3・6 26	1・4	12・5 15	11・27	9・11 27	6・1 12	5・15	4・23	3・21	3・2 21	12・1 13	11・15										
市民みどりの憲章議決	第一回定例会開会	会議録検索システム導入	第五回定例会開会	議会活性化検討委員会設置（第一期）	第四回定例会開会	第三回定例会開会	副議長に本城文夫議員当選	議長に石平春彦議員当選	第二回臨時会開会	第八回市議会議員選挙（議員定数三十人）	市民ごみ憲章議決	第一回定例会開会	第四回臨時会開会 第五回定例会開会									
平成十三年		平成十二年																				
3・27	3・4	3・1	2・19	11・28	11・1	10・6	7・22	6・29	6・13	5・25	5・23	4・7	3・1	2・20	12・31	12・28	12・15	12・14	12・2	10・30		
市民プラザグラウンドオープン 風力発電施設一号機竣工式（直江津港公園）	越）誕生	南高田駅前地区土地区画整理事業認可 えちご上越農業協同組合（JAえちご上越）誕生	シニアセンター直江津ふれあい館オープン	な）園開園	ファイミリーヘルプ保育園、老人憩いの家ひなの園開園	ダイホーム金谷オープン	地球環境学校中ノ俣宿泊施設竣工	助役（副市長）に横田直幸氏就任	ダイホーム古城開所式	汚泥リサイクルパーク竣工式	高畑佳壽子助役（副市長）退任	直江津橋上駅、南北自由通路竣工	上越地域医療センター病院開院式	じょうえつこども環境議会開催	二〇〇〇年カウントダウンin上越開催	設置	今池橋、中央橋完成	廃食用油燃料製造プラント竣工	コンピューター西暦二〇〇〇年問題対策本部	第五回日本計画行政学会計画賞最優秀賞受賞	北陸自動車道四車線化完成	上信越自動車道全線開通

平成十四年	
9・4 ～ 10・2	第五回定例会開会
6・4 ～ 17	第四回定例会開会 副議長に田村恒夫議員当選 議長に小林章吾議員当選
5・15	第三回臨時会開会
3・5 ～ 26	第二回定例会開会 市議会小史発刊
2・4	第一回臨時会開会
12・10 ～ 21	第五回定例会開会
11・20	第四回臨時会開会
9・26 ～ 26	第三回定例会開会 男女共同参画都市宣言議決
6・5 ～ 15	第二回定例会開会

平成十四年	
10・27	埋蔵文化財センターオープン
8・5	住民基本台帳ネットワークシステム(住基ネット)稼働
7・1	ゆっつたりの家開設
6・4	直江津港が動物検疫港に指定
5・30	任意合併協議会に安塚町、中郷村が加盟
5・14	マリナーナ上越開港
4・17	任意合併協議会に浦川原村、大島村が加盟
3・1	任意合併協議会に板倉町が加盟
12・22	収入役に伊藤保氏就任
11・30	大野孝助役(副市長)、井上隆邦助役(副市長)退任
11・21	助役(副市長)に中川周一氏就任
11・20	松苗正彦収入役退任
11・18	田直幸助役(副市長)退任
11・18	山口弘司助役(副市長)、永井紘一助役(副市長)、藤原満喜子助役(副市長)、横田直幸助役(副市長)
11・8	宮越馨市長退任
10・28	市長に木浦正幸氏当選
10・16	任意合併協議会設置(上越市、牧村、清里村、三和村、名立町)
9・1	アーバンビレッジ第一号地区竣工式
8・5	高田駅前雁木、立体駐輪駐車場完成
5・3	南三世代交流プラザ竣工式
4・29	上越市発足三十周年記念式典

平成十六年	平成十五年
3・1 25	2・27 3・26
1・20	1・31
12・1 12	1・22
9・2 30	12・31
8・11 12	12・27
6・10 16	12・13
6・3 16	12・2 13
第三回定例会開会 議長に石平春彦議員当選	第六回定例会開会 市議会議員定数条例可決（条例定数三十人。 地方自治法の改正に伴い市議会議員の定数を減少する条例を廃止） 小林林一議員辞職 市村孝一議員辞職
第四回臨時会開会	第一回臨時会開会 佐藤敏議員辞職
第五回定例会開会	第二回定例会開会
第六回定例会開会	
第一回臨時会開会	
第二回臨時会開会	
第三回定例会開会	
平成十六年	平成十五年
3・12	1・21 24
10・10 12・1	
8・20	
7・1	
5・31	
4・17	
4・1	
3・31	
3・6	
最後の第九十九回清水市・上越市中学校生徒交歓会実施	
上越地域法定合併協議会準備会設置（上越市、安塚町、浦川原村、大島村、牧村、中郷村、板倉町、清里村、三和村、名立町）	
上越地域法定合併協議会準備会に柿崎町、大潟町、吉川町が加盟	
パブリックコメント制度スタート	
上越地域法定合併協議会準備会に頸城村が加盟	
謙信公大橋開通	
柿崎川ダムからの受水開始	
上越地域合併協議会設置（上越市、安塚町、浦川原村、大島村、牧村、柿崎町、大潟町、頸城村、吉川町、中郷村、板倉町、清里村、三和村、名立町）	
オンブズマン制度スタート	
平和友好交流意向書調印（カウラ市）	
直接請求受理（合併の住民投票条例の制定）	

市議会のおもなできごと

平成十七年	
3・12	輝春市議会代表団が議会を表敬
3・24	直接請求代表者が本会議で意見陳述
4・25	第九回市議会議員選挙（議員定数三十人）
5・18	第四回臨時会開会 議長に市川文一議員当選 副議長に山岸行則議員当選
6・4 17	第五回定例会開会
8・2	第六回臨時会開会
8・31	第七回定例会開会
9・28	第八回定例会開会
11・26 17	
2・13	市議会議員増員選挙（十八人増員） 市町村合併の特例（定数特例）を適用（議員定数四十八人）
2・28	第一回臨時会開会
2・28	第二回定例会開会
6・3 17	第三回定例会開会
7・28	第四回臨時会開会

上越市のおもなできごと

平成十七年	
4・1	指定管理者制度による施設管理スタート （市民プラザほか）
7・23	合併協定書調印（十四市町村）
10・23	新潟県中越地震発生 災害対策本部設置 災害救助法適用（地震）
1・1	十四市町村による市町村合併（編入合併） 合併特例法に基づく地域自治区を旧町村に設置
2・13	安塚コミュニティプラザ供用開始 地域協議会委員選任投票実施（安塚区、浦川原区、柿崎区、大潟区、三和区…ほか八区は無投票）
3・30	新幹線新駅地区土地区画整理事業認可 合併記念式典
4・29	
7・19	大島コミュニティプラザ供用開始

平成十九年				平成十八年									
2 ・ 28	2 ・ 2	12 ・ 6 } 21	9 ・ 1 } 29	8 ・ 9	6 ・ 7 } 21	5 ・ 22	2 ・ 28	2 ・ 1	12 ・ 7 } 21	11 ・ 29	11 ・ 11	8 ・ 31 } 29	
第二回定例会開会	第一回臨時会開会	第六回定例会開会	第五回定例会開会	第四回臨時会開会 送・録画放送)	第三回定例会開会 本会議のインターネット配信開始(生放送)	第二回臨時会開会 議長に山岸行則議員当選 副議長に古澤弘議員当選	第一回定例会開会	議会活性化検討委員会設置(第二期)	第八回定例会開会	第七回臨時会開会	第六回臨時会開会	第五回定例会開会	
平成十九年				平成十八年									
3 ・ 20	3 ・ 9	11 ・ 10	9 ・ 21	5 ・ 19	3 ・ 21	3 ・ 9	1 ・ 8	1 ・ 5	12 ・ 22	11 ・ 21	10 ・ 30	10 ・ 14	10 ・ 1
ISO9001認証取得(市民課、高齢者福祉課、雪対策室) 信越化学直江津工場爆発事故		新市民の歌制定 男女共同参画宣言都市サミットinじょうえつ開催		フィルム・コミッション設立 上越総合病院竣工 集客プロモーションパートナー都市協定締結(佐渡市)			大雪災害対策本部設置 災害救助法適用(豪雪)		収入役に伊藤保氏再任	市長に木浦正幸氏再選 助役に中川周一氏再任	携(長野市)	小川未明文学館開館(高田図書館一階) 集客プロモーションパートナー都市協定提携	

平成二十年	
6・27	6・12 27
5・19	
4・27	4・27 3・27
2・27	2・5
12・24	12・24 13
11・28	11・28 10・4
9・4	9・4
7・27	7・27
7・13	7・13
6・5	6・5 21

第三回定例会開会	第四回臨時会開会	第四回臨時会開会	第三回臨時会開会	第二回臨時会開会	第一回臨時会開会	第十回市議会議員選挙	市町村合併の特例(定数特例)を適用 (議員定数四十八人)	第三回臨時会開会 議長に山岸行則議員再選 副議長に古澤弘議員再選	第四回定例会開会 議員定数に関する検討委員会設置
----------	----------	----------	----------	----------	----------	------------	---------------------------------	--	-----------------------------

平成二十年										
4・25	4・1	12・22	11・8	9・1	8・11	7・16	7・1	5・1	4・1	3・31

伊藤保収入役退任 特例市に移行	副市長に中川周一氏、村山秀幸氏就任 教育プラザ、五智歴史の里会館、 八千浦交流館はまぐみ開館	吉川コミュニティプラザ供用開始 直江津サテライト開設	町家交流館高田小町開館 浦川原コミュニティプラザ供用開始 新潟県中越沖地震発生 災害対策本部設置 災害救助法適用(地震)	環太平洋BMX選手権大会開催 集客プロモーションパートナー都市協定締結(甲府市、長野市)	森林基幹道南葉高原線全線開通	大潟コミュニティプラザ供用開始	自治基本条例施行 地方自治法に基づく地域自治区に移行 (十三区)	家庭ごみ有料化	地域協議会委員選任(十三区・無投票)
--------------------	--	-------------------------------	--	---	----------------	-----------------	--	---------	--------------------

												平成二十一年																							
11 ・ 19			9 ・ 25	8 ・ 31	7 ・ 22	6 ・ 1	6 ・ 1	5 ・ 20	5 ・ 17	4 ・ 28	3 ・ 3	2 ・ 1	1 ・ 25	1 ・ 19	12 ・ 18	12 ・ 3	11 ・ 20	11 ・ 17	11 ・ 1	9 ・ 2	7 ・ 4														
			25	25	23	16				27					18	18			2																
議会報告会（直江津区）		議会議員定数条例改正（次回一般選挙から条例定数三十二人）		第六回定例会開会		第五回臨時会開会		第四回定例会開会 （対象・二十歳以上の市民二、〇〇〇人）		議会議員定数に関する市民アンケート調査実施		議会報告会（三和区）		議会報告会（高田区）		第三回臨時会開会		第二回定例会開会		春日区、浦川原区、板倉区		第一回臨時会開会 議員定数に関する意見を聞く会（高田区、頸城区、三和区、名立区）		議員定数に関する意見を聞く会（直江津区、頸城区、三和区、名立区）		第七回定例会開会 人権都市宣言議決		最初の議会報告会（高田地区）		議会ポスト開設		第六回定例会開会		第五回臨時会開会	
												平成二十一年																							
11 ・ 4	10 ・ 27	10 ・ 25	10 ・ 1	9 ・ 26	7 ・ 24			4 ・ 28	4 ・ 1													7 ・ 28	7 ・ 26												
上越ものづくり振興センター開設		地域協議会委員選任（十五区・無投票）		市長に村山秀幸氏当選		十五区、合計二十八区		合併前の上越市域に地域自治区設置（新設十五区、合計二十八区）		市民投票条例施行		国民体育大会（トキめき新潟国体）開会		村山秀幸副市長退任		福祉交流プラザ開館、板倉コミュニティプラザ供用開始		新型インフルエンザ対策本部設置						春日謙信交流館開館		吹上遺跡、釜蓋遺跡国の史跡に指定									

市議会のおもなできごと

平成二十二年	
11・20	第七回臨時会開会 議会報告会（板倉区）
12・2～17	第八回定例会開会
2・17	第一回臨時会開会
3・2～26	第二回定例会開会 いきいきスポーツ都市宣言議決
5・14	議会報告会（高田区）
5・18	議会報告会（柿崎区）
5・20	第三回臨時会開会 議長に瀧澤逸男議員当選 副議長に岩崎哲夫議員当選
5・23	議会基本条例（素案） 市民説明会（春日区）
5・26	議会基本条例（素案） 市民説明会（高田区）
5・27	議会基本条例（素案） 市民説明会（頸城区、板倉区）
6・9～24	第四回定例会開会
8・10	議会基本条例（案） パブリックコメント実施
9・1～9	第五回定例会開会
11・1	第六回臨時会開会 議会基本条例可決（同日施行）
11・16	議会報告会（高田区）
11・17	議会報告会（頸城区）

上越市のおもなできごと

平成二十二年	
11・8	木浦正幸市長退任 中川周一副市長退任
1・1	副市長に稲荷善之氏就任
2・6	大雪災害対策本部設置
4・1	三和コミュニティプラザ供用開始
7・11	集客プロモーションパートナー都市協定締結（静岡市、甲府市、長野市）
10・1	副市長に野口和広氏就任 直江津学びの交流館開館 清里・頸城コミュニティプラザ供用開始



													平成二十三年							
8 ・ 9	6 ・ 24	6 ・ 8 } 24	5 ・ 23 } 24	4 ・ 21	4 ・ 11 } 5 ・ 10	3 ・ 1 } 22	2 ・ 21	2 ・ 20	2 ・ 18	2 ・ 17	2 ・ 16	2 ・ 15	2 ・ 14	1 ・ 24	12 ・ 31	11 ・ 30 } 12 ・ 15				
<p>市民との意見交換会（安塚区、清里区）</p> <p>中山間地域振興基本条例（案）パブリックコメント実施</p> <p>中山間地域振興基本条例（案）意見を聴く会（板倉区）</p> <p>議会報告会・市民との意見交換会（名立区、春日区）</p> <p>第三回定例会開会</p> <p>中山間地域振興基本条例可決（同日施行）</p>						<p>日本大震災の影響</p> <p>一般質問中止、日程を繰り上げて閉会（東</p> <p>第二回定例会開会</p> <p>近藤彰治議員辞職</p> <p>氏当選</p> <p>市議会議員補欠選挙（安塚区）で日下部進</p> <p>く会（牧区、吉川区）</p> <p>中山間地域振興基本条例（素案）意見を聴く会（高田区、中郷区）</p> <p>中山間地域振興基本条例（素案）意見を聴く会（立区）</p> <p>中山間地域振興基本条例（素案）意見を聴く会（高田区、中郷区）</p> <p>中山間地域振興基本条例（素案）意見を聴く会（谷浜・桑取区、安塚区、大島区、名立区）</p> <p>中山間地域振興基本条例（素案）意見を聴く会（高田区、中郷区）</p> <p>中山間地域振興基本条例（素案）意見を聴く会（高田区、中郷区）</p> <p>中山間地域振興基本条例（素案）意見を聴く会（高田区、中郷区）</p>						<p>最初の市民との意見交換会（高土区）</p> <p>市民との意見交換会（浦川原区、八千浦区）</p> <p>中山間地域振興基本条例（素案）意見を聴く会（谷浜・桑取区、安塚区、大島区、名立区）</p> <p>中山間地域振興基本条例（素案）意見を聴く会（高田区、中郷区）</p> <p>中山間地域振興基本条例（素案）意見を聴く会（高田区、中郷区）</p> <p>中山間地域振興基本条例（素案）意見を聴く会（高田区、中郷区）</p>					<p>第一回臨時会開会</p> <p>滝沢一成議員辞職</p>		<p>第七回定例会開会</p> <p>矢野学議員辞職</p>	
													平成二十三年							
						3 ・ 12	3 ・ 11						1 ・ 31	1 ・ 28	1 ・ 12					
<p>水害発生</p> <p>災害救助法適用（水害）</p>						<p>東日本大震災発生</p> <p>長野県北部地震発生</p> <p>災害対策本部設置</p> <p>災害救助法適用（地震）</p>						<p>日本スキー発祥百周年記念式典</p> <p>大雪災害対策本部設置</p> <p>災害救助法適用（豪雪）</p>								

市議会のおもなできごと

平成二十四年	
8・10	市民との意見交換会（和田区）
9・5	第四回定例会開会
11・4	第六回マニフェスト大賞最優秀成果賞受賞 （議員提案による「中山間地域振興基本条例」の制定）
11・15	議会報告会・市民との意見交換会（保倉区、中郷区）
12・1	山岸行則議員辞職
12・1	第五回定例会開会
2・28	第一回定例会開会
3・23	
4・22	第十一回市議会議員選挙 （議員定数三十二人）
5・21	第二回臨時会開会 議長に瀧澤逸男議員再選 副議長に佐藤敏議員当選
6・6	第三回定例会開会
6・27	議会報告会・市民との意見交換会（有田区、大島区）
8・7	市民との意見交換会（金谷区、吉川区、牧区）
9・4	議場改修完成
9・4	第四回定例会開会

上越市のおもなできごと

平成二十四年	
11・11	直江津港・新潟港が連名で日本海側拠点港に指定（LNG部門）
12・31	稲荷善之副市長退任
1・1	副市長に山岸行則氏就任
1・27	大雪災害対策本部設置
1・28	災害救助法適用（豪雪）
2・1	牧コミュニティプラザ供用開始
2・9	東京電力柏崎刈羽原子力発電所における事故等の通報連絡に関する協定締結
3・7	地すべり発生（板倉区）
3・10	地すべり災害対策本部設置
4・1	災害救助法適用（地すべり）
4・24	柿崎・中郷コミュニティプラザ供用開始
5・17	地域協議会委員選任（無投票）
7・18	北陸新幹線、上越（仮称）駅安全祈願並びに立柱式
	群馬県藤岡市との集客プロモーションパートナー都市協定締結

平成二十五年		平成二十五年															
9・4 30	8・16 9	8・5、 9	7・1	6・19	6・5 19	6・5	6・1	5・15、 17	5・1	4・25 24	3・1 25	2・27 25	1・29	12・3 17	11・14、 16	11・12	9・24
議事基本条例 検証委員会設置	市民との意見交換会 (津有区、谷浜・桑取区)	議会報告会・市民との意見交換会 (新道区、諏訪区、三郷区、北諏訪区)	第五回定例会開会	第一回臨時会開会	第二回定例会開会 議会基本条例の一部改正施行 (地方自治法一部改正の反映)	議会基本条例(改正案) パブリックコメント実施	議会だよりの完全フルカラー化実施	議会報告会・市民との意見交換会 (高田区、大潟区、直江津区、三和区)	委員会インターネット中継開始	議場に国旗・市旗掲揚	第三回定例会開会	議会基本条例の一部改正施行 (検証結果の反映)	インターネットで委員会記録を公開開始	市民との意見交換会 (春日区、保倉区、柿崎区、中郷区、板倉区、名立区)	自治基本条例(改正案) パブリックコメント実施	第四回定例会開会	
			7・1	5・15	4・12	3・31	3・28	2・22	1・9	12・26	11・27	11・27	11・1	10・1			
			中部電力上越火力発電所が営業運転開始 名立コミュニティプラザ供用開始	県立看護大学、上越教育大学と連携協力に 関する協定締結	新商業施設「あすとぴあ高田」オープン	上越地域水道用水供給企業団解散	新商業施設「イレブンプラザ」オープン	災害救助法適用(豪雪)	大雪災害対策本部設置	東京電力株式会社柏崎刈羽原子力発電所に 係る住民の安全確保に関する協定締結	都市計画道路高土町東城線開通	上越警察署との暴力団排除に関する措置を 講ずるための連携に関する合意書締結	原動機付自転車等オリジナルナンバープ レート交付	しももんぜんこどもの家竣工	エリアメール・緊急速報メールによる緊急 情報の配信開始		

市議会のおもなできごと

平成二十六年	
9・30	議員発議による自治基本条例一部改正の可決
11・18、20	議会報告会・市民との意見交換会（高土区、清里区、和田区、頸城区）
12・4～18	第五回定例会開会
3・3	一般質問席常設
3・3	第一回定例会開会
5・14～15	議会報告会・市民との意見交換会（津有区、金谷区、八千浦区、浦川原区）
5・22	第二回臨時会開会 議長に佐藤敏議員当選 副議長に江口修一議員当選
5・23	新潟県特別豪雪地帯市町村議会協議会総会が当市で開催
6・6～20	第三回定例会開会
6・18	空き家等の適正管理及び活用促進に関する政策形成会議設置
8・1～30	地酒で乾杯を推進する条例（案）パブリックコメント実施
8・18～20	市民との意見交換会（諏訪区、有田区、三郷区、大島区、新道区、北諏訪区）
9・3～29	第四回定例会開会
9・29	地酒で乾杯を推進する条例可決
10・13、16	空き家等の適正管理及び活用促進に関する条例（素案）意見を聴く会（春日区、直江

上越市のおもなできごと

平成二十六年	
10・20	市長に村山秀幸氏再選
2・17	山梨県甲府市に災害時相互応援に関する協定に基づき、除雪車及びオペレータを派遣
3・31	山岸行則副市長退任
4・1	副市長に関原貢氏就任
4・16	たにはま公園ドッグランオープン 上信越自動車道四車線化工事着工
7・5	高田開府四百年記念式典
10・15	主要地方道上越新井線（山麓線）が全線開通

平成二十七年															
11・12 13	10・26	9・30 9・1 28	8・24 26	6・4 18	6・2	5・27 28	5・27	4・1 31	3・26	3・3 26	2・6	2・1	1・21	12・24 12・2 16	11・10 11
議会議長会・市民との意見交換会（保倉区、柿崎区、板倉区、名立区）	議会議長会・市民との意見交換会（保倉区、柿崎区、板倉区、名立区）	議会議長会・市民との意見交換会（保倉区、柿崎区、板倉区、名立区）	議会議長会・市民との意見交換会（保倉区、柿崎区、板倉区、名立区）	議会議長会・市民との意見交換会（保倉区、柿崎区、板倉区、名立区）	議会議長会・市民との意見交換会（保倉区、柿崎区、板倉区、名立区）	議会議長会・市民との意見交換会（保倉区、柿崎区、板倉区、名立区）	議会議長会・市民との意見交換会（保倉区、柿崎区、板倉区、名立区）	議会議長会・市民との意見交換会（保倉区、柿崎区、板倉区、名立区）	議会議長会・市民との意見交換会（保倉区、柿崎区、板倉区、名立区）	議会議長会・市民との意見交換会（保倉区、柿崎区、板倉区、名立区）	議会議長会・市民との意見交換会（保倉区、柿崎区、板倉区、名立区）	議会議長会・市民との意見交換会（保倉区、柿崎区、板倉区、名立区）	議会議長会・市民との意見交換会（保倉区、柿崎区、板倉区、名立区）	議会議長会・市民との意見交換会（保倉区、柿崎区、板倉区、名立区）	議会議長会・市民との意見交換会（保倉区、柿崎区、板倉区、名立区）
平成二十七年															
11・28	10・20	8・8	7・10	4・29	3・14	1・1	12・25	11・1							
高田開府四百年記念フォーラム開催	上信越自動車道「金谷山トンネル」貫通	上越市非核平和友好都市宣言二十周年記念植樹式	市内二十三施設に公衆無線LANのアクセスポイント整備	上越市合併十周年記念式典	北陸新幹線上越妙高駅開業	合併十年を迎える	上越市教育の日制定記念式典	県立武道館（仮称）の建設地が上越市に決定							

市議会のおもなできごと

平成二十八年	
12・11 15	第四回定例会開会 初の小中学生議会傍聴（戸野目小学校）
12・8	大規模災害時の議員活動指針を策定
2・29 2・8	第一回定例会開会
4・24	第十二回市議会議員選挙 （議員定数三十二人）
5・18	第二回臨時会開会 議長に内山米六議員当選 副議長に宮崎政國議員当選
5・25	第三回臨時会開会
6・7 6・21	第四回定例会開会
6・29 6・30	議会報告会・市民との意見交換会（新道区、大島区、有田区、吉川区）
8・23 8・26	市民との意見交換会（高田区、大潟区、北諏訪区、牧区）
9・1 9・27	第五回定例会開会 議会基本条例検証委員会を設置（二回目の検証） 県立看護大学生との意見交換
11・1	第六回臨時会開会 議会だより「かけはし」の表紙写真の公募を開始

上越市のおもなできごと

平成二十八年	
3・12	北陸新幹線上越妙高駅開業一周年記念 フォーラム開催
3・31	関原貢副市長退任
4・1	副市長に土橋均氏就任
4・24	地域協議会選任投票実施（高田区・他の区は無投票）
6・16	上越妙高駅西口に民間商業施設「フルサット」がオープン
7・10	参議院議員通常選挙で十八歳・十九歳が初めて投票
7・26	記録的豪雨により国史跡春日山城跡で土砂崩落が発生
11・7	総合博物館と小林古径美術館がリニューアルのため閉館
11・29	市内の養鶏場で鳥インフルエンザが発生

平成二十九年															
11・12 ～ 17	10・25	9・30	9・28	9・5 ～ 28	8・25	6・23	6・16 ～ 20	6・1 ～ 15	5・14 ～ 16	3・24	3・1 ～ 24	2・13	12・21	12・1 ～ 15	11・11 ～ 18
議会報告会・市民との意見交換会（合併前上越市（南部）、浦川原区、中郷区、名立区）	議会報告会・市民との意見交換会（合併前上越市（南部）、浦川原区、中郷区、名立区）	議会報告会・市民との意見交換会（合併前上越市（南部）、浦川原区、中郷区、名立区）	議会報告会・市民との意見交換会（合併前上越市（南部）、浦川原区、中郷区、名立区）	議会報告会・市民との意見交換会（合併前上越市（南部）、浦川原区、中郷区、名立区）	議会報告会・市民との意見交換会（合併前上越市（南部）、浦川原区、中郷区、名立区）	議会報告会・市民との意見交換会（合併前上越市（南部）、浦川原区、中郷区、名立区）	議会報告会・市民との意見交換会（合併前上越市（南部）、浦川原区、中郷区、名立区）	議会報告会・市民との意見交換会（合併前上越市（南部）、浦川原区、中郷区、名立区）	議会報告会・市民との意見交換会（合併前上越市（南部）、浦川原区、中郷区、名立区）	議会報告会・市民との意見交換会（合併前上越市（南部）、浦川原区、中郷区、名立区）	議会報告会・市民との意見交換会（合併前上越市（南部）、浦川原区、中郷区、名立区）	議会報告会・市民との意見交換会（合併前上越市（南部）、浦川原区、中郷区、名立区）	議会報告会・市民との意見交換会（合併前上越市（南部）、浦川原区、中郷区、名立区）	議会報告会・市民との意見交換会（合併前上越市（南部）、浦川原区、中郷区、名立区）	議会報告会・市民との意見交換会（合併前上越市（南部）、浦川原区、中郷区、名立区）

平成二十九年															
10・22	10・1	9・29	9・2	9・1	8・7	7・27	6・28			4・8	4・6	3・31	3・9	12・22	
上越市クリーンセンターが開所 市長に村山秀幸氏三選	上越市クリーンセンターが開所 市長に村山秀幸氏三選	上越市クリーンセンターが開所 市長に村山秀幸氏三選	上越市クリーンセンターが開所 市長に村山秀幸氏三選	上越市クリーンセンターが開所 市長に村山秀幸氏三選	上越市クリーンセンターが開所 市長に村山秀幸氏三選	上越市クリーンセンターが開所 市長に村山秀幸氏三選	上越市クリーンセンターが開所 市長に村山秀幸氏三選	上越市クリーンセンターが開所 市長に村山秀幸氏三選	上越市クリーンセンターが開所 市長に村山秀幸氏三選	上越市クリーンセンターが開所 市長に村山秀幸氏三選	上越市クリーンセンターが開所 市長に村山秀幸氏三選	上越市クリーンセンターが開所 市長に村山秀幸氏三選	上越市クリーンセンターが開所 市長に村山秀幸氏三選	上越市クリーンセンターが開所 市長に村山秀幸氏三選	上越市クリーンセンターが開所 市長に村山秀幸氏三選

市議会のおもなできごと

平成三十年	
12・1	本会議、委員会においてタブレット使用を開始
12・18	第四回定例会開会
12・18	若手農業者との意見交換会
2・19	市議を目指しやすい環境整備検討会が市民との意見交換会を実施
3・1	第一回定例会開会
3・1	市議を目指しやすい環境整備検討会が議長へ答申
5・14	議会議長に武藤正信議員当選
5・14	副議長に杉田勝典議員当選
5・23	議会議長に杉田勝典議員当選
5・24	副議長に武藤正信議員当選
6・4	議会議長に武藤正信議員当選
6・4	副議長に杉田勝典議員当選
6・18	議会議長に武藤正信議員当選
6・18	副議長に杉田勝典議員当選
8・21	議会議長に武藤正信議員当選
8・21	副議長に杉田勝典議員当選
9・3	議会議長に武藤正信議員当選
9・3	副議長に杉田勝典議員当選
10・30	議会議長に武藤正信議員当選
10・30	副議長に杉田勝典議員当選
11・16	議会議長に武藤正信議員当選
11・16	副議長に杉田勝典議員当選
11・27	議会議長に武藤正信議員当選
11・27	副議長に杉田勝典議員当選

上越市のおもなできごと

平成三十年	
4・7	高田まちかど交流館（旧第四銀行高田支店）開館
4・11	つちはし保育園開園式を実施
4・11	春日新田小学校の一部と小猿屋小学校を統合し、「有田小学校」の開校式を実施
5・22	ご当地ナンバープレートの名称が「上越」に決定
6・26	上越市立水族博物館うみがたりグラウンドオープン
7・21	上越市立歴史博物館開館
8・3	農地渇水対策本部を設置
8・28	大雨災害対策本部を設置
10・1	上越市公営ガス事業百周年記念式典



令和元年		平成三十一年	
5・5 12 16	5・12 12 16	1・23	12・4 12・4 12・4
5・22 24	5・22 24	2・28 1・26 3・25	12・31 12・4 18
6・6 27 19	6・5 19	1・23	12・4 12・4 12・4
7・7 1	7・1	1・23	12・4 12・4 12・4
8・8 6	8・6	1・23	12・4 12・4 12・4
8・8 18	8・18	1・23	12・4 12・4 12・4
8・8 23	8・23	1・23	12・4 12・4 12・4
9・9 27	9・27	1・23	12・4 12・4 12・4
<p>草間敏幸議員逝去                      議会報告会・市民との意見交換会（合併前                      上越市（中部）、安塚区、中郷区、柿崎区）                      議員定数及び報酬等の在り方検討委員会が                      市民との意見交換会を実施（合併前上越市                      （中部、北部）、大潟区、板倉区、大島区）                      第二回定例会開会                      議員定数及び報酬等の在り方検討委員会が                      有識者との意見交換会を実施                      第一回議会モニター会議                      第二回議会モニター会議                      女性フォーラムを開催                      瀧澤逸男議員逝去                      第三回定例会開会                      第三回議会モニター会議として、九月定例                      会を傍聴</p>	<p>第十三回マニフェスト大賞優秀政策提言賞                      受賞（市議を目指しやすい環境整備検討会                      の取組）                      本会議、委員会においてタブレット使用を                      本格導入                      第五回定例会開会                      櫻庭節子議員辞職                      一般財団法人上越市体育協会との意見交換                      会                      高田のまちづくりについての意見交換会                      第一回定例会開会</p>	<p>上越三和道路寺ノ鶴町間開通                      ライオン像のある館開館                      なおえつ保育園開園                      パラリンピック・ドイツ柔道チームが来越</p>	<p>住民票の写しなどのコンビニ交付を開始                      うみがたりの来館者が百万人を突破                      パラリンピック・ドイツ柔道チームの事前                      合宿地に決定</p>

令和二年	
9・27	議員定数及び報酬等の在り方検討委員会が議長へ答申
10・8	地域協議会との意見交換会
10・15	地域包括支援センターとの意見交換会
10・17	第四回議会モニター会議
11・9	議会報告会・市民との意見交換会（頸城区、板倉区、浦川原区、名立区）
11・13	上越市の観光に携わる方々との意見交換会
11・15	六次産業化に取り組む事業者との意見交換会
11・22	中学生模擬議会を実施（吉川中学校三年生）
11・25	第五回議会モニター会議
11・26	移住定住施策に携わる方々との意見交換会
12・3	第四回定例会開会
2・28	議会改革推進会議が議長へ提言
2・28	交通政策調査対策特別委員会が議長へ報告
2・28	第一回定例会開会
3・17	災害対策特別委員会・移住定住促進対策特別委員会が議長へ提言
4・26	第十三回市議会議員選挙 （議員定数三十二人）

令和二年	
10・12	台風十九号により大雨特別警報発令
12・1	県立武道館「謙信公武道館」が開館
1・26	上越体操場「ジムリーナ」オープン
2・26	ドイツパラリンピック柔道チームが市内で合宿
3・9	上越地域消防局の運用開始
3・17	上越消防署の運用開始
3・31	土橋均副市長退任
4・1	副市長に野澤朗氏、教育長に早川義裕氏就任 「高田公園」の名称を「高田城址公園」に変更
4・16	名南保育園と私立たちばな保育園が統合し、私立名立たちばな保育園が開園。南川保育園とくびきひよこ園が統合（名称は南川保育園） 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の対象が全都道府県に拡大（新潟県は5月十四日）

令和三年														
4・14	4・13	4・1	2・26	2・12		12・24	11・12	11・6	9・2	8・19	7・29	7・6	6・2	5・12
			3・22			14	30	11	28	24			18	
第三回議会モニター会議	上越市防災士会との意見交換会	上越市議会傍聴時乳幼児一時預かり事業利用助成金を創設	第一回定例会開会	第一回議会モニター会議		議会基本条例検証の中間結果を議長に報告	第六回定例会開会	議会報告会・市民との意見交換会（清里区、直江津区、吉川区、三和区）	第五回定例会開会	第四回臨時会開会 市民との意見交換会（牧区、大島区、大潟区、高田区）	第四回臨時会開会	議会基本条例検証委員会を設置（三回目の検証）	第三回定例会開会 ※昭和四十九年第二回定例会以来となる会期延長	第二回臨時会開会 議長に飯塚義隆議員当選 副議長に波多野一夫議員当選
令和三年														
4・29	4・9	3・27	1・23	1・11	1・10	1・8		11・24	10・3	10・1			5・11	4・26
			24											
旧今井染物屋開館	市制施行五十周年	雪中貯蔵施設「ユキノハコ」オープン 針小学校、宮嶋小学校、山部小学校が統合し、板倉小学校の開校式を実施	高田地区などで九年ぶりとなる一斉屋根雪下ろし実施	高田市街地の積雪深が二四九cmを記録	異常降雪により、二十四時間降雪量が一〇三cmを記録（観測史上二位） 市全域に災害救助法適用		令和二年国勢調査を実施 小林古径記念美術館がオープン ガス水道局が新庁舎で業務開始 運転免許センター上越支所が直江津駅前複合ビル「うみらいず」へ移転						地域協議会選任投票実施（板倉区、三和区…他の区は無投票） 上越地域図柄入りナンバープレート交付開始	

市議会のおもなできごと

4・4 30・21	4・4 30・21	5・5 9・13	5・5 18	6・6 30・7・21	7・7 30・15	8・8 23・10	9・9 1・28	11・11 6・10	11・11 1・10	11・11 30・17
議会基本条例検証結果を議長に答申 田中聡議員逝去 議会報告会・市民との意見交換会（春日区、安塚区、柿崎区、板倉区） 上越青年会議所及び上越商工会議所青年部、各区商工会との意見交換会 第二回定例会開会 住民自治・地域自治について市民のご意見をお聴きする会 中学生模擬議会を実施（清里中学校一年生） 第五回議会モニター会議	仲町一〜六丁目町内会との意見交換会 第六回議会モニター会議	第三回定例会開会 市議会議員補欠選挙で木南和也氏当選 議会報告会・市民との意見交換会（浦川原区、大潟区、中郷区、名立区）	第四回定例会開会							

上越市のおもなできごと

5・5 10	5・5 21	6・6 4	7・7 29・26	7・7 9・23	8・8 10・26	8・8 10・11	8・8 12・16	8・8 30	11・11 8・1	11・11 1
新型コロナウイルスワクチンの個別接種及び集団接種開始 野澤朗副市長退任 東京2020オリンピック聖火リレー開催 ドイツ体操チーム直前合宿 木田庁舎にダイヤルインを導入 全国高等学校総合体育大会「北信越総体2021」の弓道（七月二十九日〜八月一日）及び体操競技（八月九日〜十一日）開催 なおえつうみまちアート開催 庁舎再編に伴う各部署の配置換え 東京2020パラリンピック聖火フェスティバル開催 県が全県に新型コロナウイルス感染症特別警報を発令し、市内の飲食店などへの営業時間短縮要請及び市の公の施設の臨時休館など実施（九月十六日に解除） 市長に中川幹太氏当選 村山秀幸市長退任										



中学生が身近な課題や将来の希望を考え、  
意見表明を体現する機会に  
模擬議会を開催 令和3年7月15日



女性の政治参加意欲の醸成を  
女性フォーラムを開催 令和元年8月18日



議会報告会・意見交換会を開催  
令和3年5月13日



全国市議会議長会長表彰 永年勤続

昭和四十六年	四月 一日	十年表彰	市村 市郎	
四十八年	五月三十一日	十年表彰	古舘 栄作	保坂 孝成
四十八年	五月三十一日	十五年表彰	植木 公	
五十二年	五月三十一日	十年表彰	竹内 義二	
五十三年	五月 三十日	正副議長四年以上	広瀬 光雄	
五十三年	五月 三十日	十五年表彰	市川 武	
五十五年	五月二十八日	正副議長四年以上	川瀬 秀司	
五十六年	五月二十七日	十年表彰	笠原 元治	
五十七年	五月二十七日	十年表彰	川瀬増一郎	小山猪一郎
五十八年	六月二十九日	二十年表彰	本間 一夫	水上 忍
六十一年	五月二十八日	三十五年表彰	間瀬喜代治	
六十二年	六月二十五日	二十年表彰	建入喜代治	
六十二年	六月二十五日	二十五年表彰	石田 庄治	
六十三年	六月 一日	二十五年表彰	齐藤 隆治	
平成 元年	五月三十一日	正副議長四年以上	岡本 鉄一	
元年	五月三十一日	三十年表彰	川瀬 秀司	広瀬 光雄
二年	五月三十一日	正副議長四年以上	五十嵐雄吉	
二年	五月三十一日	三十五年表彰	五十嵐雄吉	

表彰年	表彰日	表彰事由	表彰者
平成三年	六月二十六日	十五年表彰	岩片 六良 松永 芳男 服部 一雄 中村 末蔵
四年	五月二十九日	二十年表彰	高橋 実
四年	五月二十九日	二十五年表彰	岡本 鉄一 大滝 和司
五年	五月二十七日	十五年表彰	大原 久勝
七年	六月二十八日	正副議長四年以上	大原 久勝
七年	六月二十八日	二十年表彰	樋口 栄一
八年	五月二十八日	二十年表彰	新保 清司
十年	五月二十六日	正副議長四年以上	市川 文一
十年	五月二十六日	十年表彰	宮沢 武男
十一年	六月二十三日	十五年表彰	山田力之助
十二年	五月三十日	正副議長四年以上	新保 清司
十二年	五月三十日	二十年表彰	山口 昇
十三年	五月二十二日	三十年表彰	渡辺一太郎
十四年	五月二十八日	正副議長四年以上	石平 春彦
十四年	五月二十八日	十年表彰	牧野島 清 船崎 信夫 小林 林一 市村 孝一
十五年	六月十九日	十五年表彰	星野 実 西沢 幹郎
十六年	五月二十五日	二十年表彰	市川 文一 田村 恒夫
十八年	五月二十四日	十年表彰	杉本 敏宏
十九年	六月十九日	十五年表彰	早津 輝雄
二十年	五月二十八日	正副議長四年以上	山岸 行則

平成二十年	五月二十八日	二十五年表彰	小林 章吾	
二十一年	五月二十七日	十五年表彰	山岸 行則	大島 武雄
二十二年	五月二十六日	正副議長四年以上	古澤 弘	
二十二年	五月二十六日	十年表彰	古澤 弘	岩崎 哲夫
二十四年	五月二十三日	四十年表彰	本城 文夫	水澤 弘行
二十四年	五月二十三日	二十年表彰	小林 克美	樋口 良子
二十四年	五月二十三日	十五年表彰	小関 信夫	
二十五年	五月二十二日	二十五年表彰	石平 春彦	
二十六年	五月二十八日	正副議長四年以上	瀧澤 逸男	
二十七年	六月十七日	十五年表彰	柳沢 周治	
二十七年	六月十七日	十年表彰	塚田 隆敏	笹川 栄一
二十八年	五月三十一日	正副議長四年以上	佐藤 敏	
二十八年	五月三十一日	二十年表彰	内山 米六	山崎 一勇
二十八年	五月三十一日	十年表彰	草間 敏幸	
二十九年	五月二十四日	十五年表彰	佐藤 敏	
三十年	五月三十日	二十五年表彰	橋爪 法一	
三十年	五月三十日	二十年表彰	近藤 彰治	
三十年	五月三十日	十五年表彰	宮崎 政國	武藤 正信
三十年	五月三十日	十年表彰	大島 洋一	平良木 哲也
				波多野 一夫



			令和
			元年 六月 十一日 二十五年表彰 永島 義雄
			元年 六月 十一日 十五年表彰 江口 修一
			元年 六月 十一日 十年表彰 橋本 正幸
			二年 五月 二十七日 十年表彰 滝沢 一成
			三年 五月 二十六日 二十年表彰 上野 公悦
			瀧澤 逸男
			飯塚 義隆
			栗田 英明
			渡邊 隆

委員会人事  
常任委員会正・副委員長変遷

(上…委員長、下…副委員長)

昭和四十六年

総務 本間 一夫 岡本 鏝一  
厚生経済 広瀬 光雄 山田 正彦  
建設企業 福井 勝治 大塚 寿一  
文教 大島権十郎 藤本 淳

昭和四十七年

総務 本間 一夫 笠原 元治  
厚生 広瀬 光雄 国元 繁勝  
建設企業 山田 正彦 川瀬増一郎  
文教 保坂 孝成 重島 正雄

昭和四十九年

総務 川瀬 秀司 本城 文夫  
厚生 曾武川喜佐治 水上 忍  
建設企業 斉藤 隆治 川瀬増一郎  
文教経済 岡本 鏝一 重島 正雄

昭和五十一年

総務 星野 友義 小山猪一郎  
厚生 本城 文夫 藤野 友一  
建設企業 岡本 鏝一 川瀬増一郎  
文教経済 市川 武 広田 周市

昭和五十三年

総務 国元 繁勝 菊谷 豊司  
厚生 本城 文夫 青田 保  
建設企業 川瀬増一郎 松永 芳男  
文教経済 市川 武 横田 清一

昭和五十五年

総務 岩片 六良 中村 末蔵  
厚生 藤野 友一 樋口 栄一  
建設企業 川瀬増一郎 笠原 元治  
文教経済 滝本 貞幸 青田 保

昭和五十七年

総務 横田 清一 江島 裕右  
 厚生 藤野 友一 小林 章吾  
 建設企業 水上 忍 本城 文夫  
 文教経済 服部 一雄 大原 久勝

昭和五十九年

総務 松永 芳男 大滝 和司  
 厚生 中村 末蔵 小出 信義  
 建設企業 樋口 栄一 渡辺 一太郎  
 文教経済 大原 久勝 滝本 貞幸

昭和六十一年

総務 小林 章吾 大滝 和司  
 厚生 松原 靖政 渡辺 義雄  
 建設企業 新保 清司 小出 信義  
 文教経済 江島 裕右 相馬 義孝

昭和六十三年

総務 本城 文夫 市川 文一  
 厚生 渡辺 一太郎 山田力之助  
 建設企業 斉藤 隆治 高橋 実  
 文教経済 小出 信義 田村 恒夫

平成二年

総務 相馬 義孝 宮沢 武男  
 厚生 山田力之助 星野 実  
 建設企業 市川 文一 高橋 実  
 文教経済 田村 恒夫 小林 元一

平成四年

総務 渡辺 一太郎 茨木 実  
 厚生 山口 昇 小林 林一  
 建設企業 星野 実 早津 輝雄  
 文教経済 相馬 義孝 渡辺 義雄

平成六年

総務 小林 元一 市村 孝一  
 厚生 宮沢 武男 小林 克美  
 建設企業 杉田 弘美 永島 義雄  
 文教経済 星野 実 牧野島 清

平成八年

総務 関原 忠良 鳴海 寿一  
 厚生 西沢 幹郎 永島 義雄  
 建設企業 山岸 行則 近藤 彰治  
 文教経済 石平 春彦 船崎 信夫

平成十六年			平成十四年			平成十二年			平成十年		
文教経済	建設企業	厚生	文教経済	建設企業	厚生	文教経済	建設企業	厚生	文教経済	建設企業	厚生
仲田 紀夫	古澤 弘	佐藤 敏	渡辺 明美	近藤 彰治	永島 義雄	早津 輝雄	大島 武雄	小林 克美	市村 孝一	早津 輝雄	鳴海 寿一
瀧澤 逸男	塚田 俊幸	上松 和子	牧野島 清	渡辺一太郎	岩崎 哲夫	坪井 正澄	水澤 弘行	仲田 紀夫	市川 文一	吉村 信幸	宮沢 武男
		栗田 英明								渡辺 明美	藤塚 和生

平成二十四年			平成二十二年			平成二十年			平成十八年		
文教経済	建設企業	厚生	文教経済	建設企業	厚生	文教経済	建設企業	厚生	文教経済	建設企業	厚生
草間 敏幸	渡邊 隆	柳沢 周治	田村 武男	小林 克美	柳沢 周治	佐藤 敏	江口 修一	矢野 学	栗田 英明	岩崎 哲夫	森田 貞一
上松 和子	波多野一夫	平良木哲也	上野 公悦	渡邊 隆	林 辰雄	田村 武男	波多野一夫	杉田 勝典	武藤 正信	飯塚 義隆	江口 修一
		江口 修一			高波 勝也						吉田 侃

平成二十六年

総務 宮崎 政國  
厚生 杉田 勝典  
建設企業 波多野 一夫  
文教経済 近藤 彰治  
滝沢 一成  
中川 幹太  
瀬下 半治  
平良木 哲也

平成二十八年

総務 武藤 正信  
厚生 草間 敏幸  
建設企業 波多野 一夫  
文教経済 滝沢 一成  
栗田 英明  
櫻庭 節子  
大島 洋一  
上野 公悦

平成三十年

総務 大島 洋一  
厚生 石田 裕一  
建設企業 小林 和孝  
文教経済 田中 聡  
橋爪 法一  
山田 忠晴  
橋本 洋一  
橋本 洋一

令和二年

総務 滝沢 一成  
厚生 渡邊 隆  
建設企業 渡邊 隆  
文教経済 上野 公悦  
江口 修一  
牧田 正樹  
山田 忠晴  
大島 洋一

特別委員会正・副委員長変遷

(上…委員長、下…副委員長)

昭和四十六年

関川水系改修対策	竹内 義二	江平 正治
公害交通雪害対策	木原 正信	樋口 栄一
広域都市対策	町田 孝司	小林 栄治
大学誘致対策	長谷川義治	市村 市郎
市庁舎建設	中川 正蔵	田村 四郎

昭和四十七年

関川水系改修対策	曾武川喜佐治	尾崎 幸吉
公害交通雪害対策	古館 栄作	水上 忍
大学誘致対策	間瀬喜代治	広田 周市
水資源開発対策	竹内 義二	小山猪一郎

昭和四十九年

関川水系改修対策	新保 清司	小山猪一郎
公害・交通・雪害対策	笠原 元治	尾崎 幸吉
大学誘致対策	間瀬喜代治	広田 周市
水資源・下水道対策	星野 友義	古館 栄作

昭和五十一年

関川水系改修対策	五十嵐雄吉	水上 忍
公害対策	建入喜代治	尾崎 幸吉
大学設置対策	間瀬喜代治	岩片 六良
水資源・下水道対策	国元 繁勝	菊谷 豊司

昭和五十三年

関川水系改修対策	水上 忍	木原 正信
公害対策	建入喜代治	滝口 庸一
大学設置対策	間瀬喜代治	小山猪一郎
水資源下水道対策	岩片 六良	松原 靖政

昭和五十五年

関川水系改修対策	水上 忍	新保 清司
公害対策	渡辺一太郎	江島 裕右
水資源下水道対策	松原 靖政	横田 清一
都市改造対策	市川 武	小林 章吾
高速道路対策	松永 芳男	木原 正信

昭和五十七年

関川水系改修対策 樋口 栄一 新保 清司  
 水資源下水道対策 松原 靖政 斉藤 隆治  
 都市改造対策 渡辺 一太郎 青田 保  
 高速交通対策 川瀬増一郎 木原 正信

昭和五十九年

関川水系改修対策 新保 清司 相馬 義孝  
 水資源下水道対策 小林 章吾 市川 文一  
 都市改造対策 山口 昇 山田力之助  
 高速道・新幹線対策 江島 裕右 本城 文夫

昭和六十一年

関川水系改修対策 樋口 栄一 渡辺 一太郎  
 水資源下水道対策 服部 一雄 市川 文一  
 克雪・都市改造対策 大原 久勝 田村 恒夫  
 高速道・新幹線対策 横田 清一 山田力之助

昭和六十三年

河川港湾整備対策 小林 章吾 渡辺 義雄  
 水資源下水道対策 服部 一雄 星野 実  
 克雪・都市改造対策 相馬 義孝 関原 忠良  
 高速道・新幹線対策 山口 昇 小林 元一

平成二年

河川港湾整備対策 山口 昇 新保 清司  
 克雪・都市改造対策 本城 文夫 関原 忠良  
 高速道・新幹線対策 樋口 栄一 大嶋 宰  
 環境保全対策 渡辺 一太郎 杉田 弘美

平成四年

河川港湾整備対策 関原 忠良 鳴海 寿一  
 高速道・新幹線対策 樋口 栄一 坪井 正澄  
 環境保全対策 宮沢 武男 船崎 信夫  
 拠点都市整備対策 小林 元一 山岸 行則

平成六年

港湾・火力対策 船崎 信夫 茨木 実  
 高速道・新幹線対策 石平 春彦 早津 輝雄  
 環境保全対策 田村 恒夫 小林 林一  
 拠点都市整備対策 大原 久勝 鳴海 寿一

平成八年

河川・港湾・火力対策 早津 輝雄 大島 武雄  
 高速道・新幹線対策 牧野島 清 渡辺 明美  
 環境保全対策 市村 孝一 田村 恒夫  
 拠点都市整備対策 坪井 正澄 藤塚 和生

平成十年

河川・港湾・火力対策 大島 武雄 近藤 彰治  
 高速道・新幹線対策 小林 林一 西沢 幹郎  
 環境保全対策 小林 章吾 田村 恒夫  
 拠点都市整備対策 市村 孝一 渡辺一太郎

平成十二年

河川・港湾・火力対策 渡辺一太郎 樋口 良子  
 新幹線・交通対策 渡辺 明美 佐藤 敏  
 環境・少子高齢対策 永島 義雄 小林 章吾  
 拠点都市・地方主権対策 田村 恒夫 森田 貞一

平成十四年

新幹線・交通対策 古澤 弘 水澤 弘行  
 市町村合併対策 仲田 紀夫 杉本 敏宏  
 新産業・新エネルギー対策 森田 貞一 樋口 良子  
 大学対策 小林 林一 佐藤 敏

平成十六年

新幹線・交通対策 水澤 弘行 田村 恒夫  
 市町村合併対策 小林 章吾 杉本 敏宏  
 地域産業対策 岩崎 哲夫 松野 義之  
 リサイクル・廃棄物処分場対策 森田 貞一 飯塚 義隆

平成十八年

新幹線・交通対策 塚田 俊幸 杉本 敏宏  
 自治基本問題調査 栗田 英明 宮崎 政國  
 新産業創出対策 柳沢 周治 松野 義之  
 廃棄物処分場対策 小林 章吾 矢野 学

平成二十年

新幹線・交通対策 小関 信夫 林 辰雄  
 廃棄物処分場対策 小林 章吾 松野 義之  
 中山間地対策 宮崎 政國 笹川 栄一  
 中心市街地活性化対策 吉田 侃 上野 公悦

平成二十二年

新幹線・並行在来線対策 波多野一夫 平良木哲也  
 中山間地対策 宮崎 政國 笹川 栄一  
 中心市街地活性化対策 松野 義之 滝沢 一成  
 第三セクター等 塚田 隆敏 杉田 勝典

平成二十四年

新幹線・並行在来線等対策 大島 洋一 近藤 彰治  
 中山間地対策 橋爪 法一 鴨井 光夫  
 中心市街地活性化対策 滝沢 一成 宮崎 政國  
 災害対策 瀬下 半治 山崎 一勇



平成二十六年

新幹線・並行在来線等対策  
 災害対策  
 行政改革調査対策  
 人口減少問題調査対策

大島 洋一  
 上野 公悦  
 内山 米六  
 草間 敏幸

田中 聡  
 小林 和孝  
 飯塚 義隆  
 鴨井 光夫

平成二十八年

交通政策調査対策  
 災害対策  
 行政改革調査対策  
 人口減少問題調査対策  
 議会広報広聴

永島 義雄  
 小林 和孝  
 瀧澤 逸男  
 平良木 哲也  
 杉田 勝典

池田 尚江  
 橋本 洋一  
 丸山 章  
 田中 聡  
 石田 裕一

平成三十年

交通政策調査対策  
 災害対策  
 移住定住促進対策

宮崎 政國  
 池田 尚江  
 上野 公悦

牧田 正樹  
 小竹 俊之  
 丸山 章

令和二年

災害対策  
 新型コロナウイルス調査対策  
 人口減少対策

橋本 洋一  
 石田 裕一  
 武藤 正信

橋爪 法一  
 杉田 勝典  
 宮川 大樹



## 会派結成等の経過

### 合併・改選当初の会派

昭和四十六年四月合併当初

交友クラブ(25)、民政クラブ(20)、社会党クラブ(13)、公明党(2)、  
新政会(2)、日本共産党(1)  
計六十三名

昭和四十七年四月改選当初

交政クラブ(21)、社会党議員団(9)、民社クラブ(2)、  
日本共産党(2)、公明党(1)、無所属(1)  
計三十六名

昭和五十一年四月改選当初

交政クラブ(23)、日本社会党議員団(7)、民政クラブ(3)、  
日本共産党(2)、公明党(1)  
計三十六名

昭和五十五年四月改選当初

交政クラブ(20)、日本社会党議員団(9)、民社クラブ(3)、  
日本共産党(2)、市政クラブ(1)、公明党(1)  
計三十六名

昭和五十九年四月改選当初

交政クラブ(17)、社会党クラブ(9)、民社クラブ(2)、  
日本共産党(2)、公明党(1)、無所属(1)  
計三十二名

### 合併・改選後の動き

昭和四十九年 二月 民社クラブを民政クラブに名称変更

昭和五十三年十一月 無所属(1)結成(日本社会党議員団)

昭和五十六年十一月 市政クラブを解散(交政クラブに入会)  
五十八年十一月 無所属(1)結成(日本社会党議員団)

昭和六十一年 五月 無所属を解散(交政クラブに入会)

昭和六十三年四月改選当初

交政クラブ(19)、社会党クラブ議員団(6)、民社クラブ(2)、  
日本共産党(2)、市政クラブ(1)、公明党(1)、無所属(1)  
計三十二名

平成四年四月改選当初

交政クラブ(18)、社会党クラブ議員団(6)、民成クラブ(3)、  
日本共産党上越市市会議員団(2)、市民連合(1)、公明党(1)、  
無所属(1)  
計三十二名

平成八年四月改選当初

自由クラブ(10)、市政クラブ(9)、社会民主クラブ(5)、  
市民連合(2)、日本共産党(2)、恵風会(2)  
計三十名

平成十二年四月改選当初

市政クラブ(7)、グリーンネット議員団(6)、政友クラブ(5)、  
自由クラブ(4)、新風(4)、日本共産党議員団(2)、公明党(2)  
計三十名

平成

五年十一月 市民クラブ(3)結成(交政クラブ、無所属)  
六年 四月 平成クラブ(2)結成(交政クラブ)  
六年 六月 交政クラブをビジョン上越に名称変更  
六年 八月 市民クラブ、平成クラブを解散し、市政クラ  
ブ(7)を結成(ビジョン上越からも二人加入)  
六年十二月 公明党を公明に名称変更  
八年 二月 社会党クラブ議員団を社会民主クラブに名称  
変更

平成

九年 三月 広政クラブ(6)結成(自由クラブ)  
九年 三月 社会民主クラブ、市民連合を解散し、市民  
ネット議員団(7)を結成  
十年十一月 市民クラブ(4)結成(広政クラブ)

平成

十三年 三月 無所属(1)結成(市政クラブ)  
十四年 四月 創政クラブ(3)結成(市政クラブ)  
十四年 四月 政友クラブ、新風を解散し、新政クラブ(6)、  
清風(3)を結成  
十四年 五月 無所属を解散(創政クラブに入会)  
十五年十一月 無所属(1)結成(創政クラブ)  
十五年十二月 非所属(1)結成(創政クラブ)

合併・改選当初の会派

平成十六年四月改選当初

政和クラブ(13)、市民クラブ(7)、政新(5)、  
日本共産党議員団(2)、公明党(2)、無所属(1)  
計三十名

平成十七年二月合併増員選挙当初

政和クラブ(22)、市民クラブ(9)、政新(8)、市政会議(4)、  
日本共産党議員団(3)、公明党(2)  
計四十八名

平成二十年四月改選当初

創風クラブ(11)、政新(8)、市政クラブ(8)、毘風(6)、  
市民クラブ(5)、日本共産党議員団(4)、公明党(2)、  
無所属の会(1)、無所属(1)、一人会爽創(1)、緑の会(1)  
計四十八名

合併・改選後の動き

十六年 三月 新政クラブ、自由クラブを解散し、政和会(9)  
を結成

平成

十八年 五月 無所属(1)結成(政和クラブ)

十八年 五月 無所属の会(1)結成(市民クラブ)

十八年 八月 政和クラブ、無所属を解散し、毘風(11)、創風  
クラブ(8)、自民クラブ(2)、無所属(1)を結成

十九年 六月 光友クラブ(2)結成(毘風)

平成

二十年十二月 無所属を一義の会に名称変更

二十一年 三月 一人会爽創、緑の会を解散し、新緑の会(2)を  
結成

二十一年 六月 無所属の会、一義の会を解散(会派は二人以  
上と決めたため、一人会派は解散)

二十一年十一月 市政みらい(5)結成(市政クラブ)

二十一年十一月 市政クラブ、新緑の会を解散し、市民ネット

二十一年十一月 改革(6)を結成(毘風からも二人加入)

二十二年 五月 政新、毘風を解散し、新政(13)を結成

平成二十四年四月改選当初

創風(10)、新政(8)、市民クラブ(4)、日本共産党議員団(3)、  
公明党(2)、会派に属さない議員(5)  
計三十二名

平成二十八年四月改選当初

新政(11)、創風(8)、みらい(7)、日本共産党議員団(4)、  
公明党(2)  
計三十二名

令和二年四月改選当初

みらい(8)、創風(7)、輝(7)、日本共産党議員団(3)、公明党(2)、  
市民クラブ(2)、会派に属さない議員(3)  
計三十二名

平成二十四年 八月 みらい(3)結成(会派に属さない議員)

平成三十年 四月 新政を解散し、輝(8)、市民クラブ(3)を結成  
令和二年 五月 創風を解散し、創風(6)を結成

令和三年十一月 輝、市民クラブを解散し、政新クラブ(7)を結成(会派に属さない議員も一人加入)  
久比岐野(6)結成(みらい、創風、輝、会派に属さない議員)

## 意見書、決議等

## ◆意見書

昭和四十六年	九月	日中友好と国交回復の促進に関する意見書
四十七年	六月	林業振興に関する決議の早期実施についての意見書
	十月	付加価値税の導入に関する意見書
	十二月	乳児医療費の助成に関する県条例制定についての意見書
四十八年	三月	国立高田病院の整備拡充に関する意見書
	十月	国鉄運賃値上げ反対に関する意見書
	十月	老人医療費等の所得制限撤廃に関する意見書
	十二月	一月二日、三日並びに祝日の郵便配達廃止に関する意見書
四十九年	九月	北陸新幹線の主要経過地並びに駅新設に関する意見書
五十年	三月	地方公営事業の改善に関する意見書
	九月	ガス料金の認可制度廃止に関する意見書
		私立高等学校に対する公費助成の大幅引上げに関する意見書
五十一年	三月	失業対策事業の賃金引き上げと事業改善に関する意見書
		厚生、国民年金制度の改善に関する意見書
		雇用安定の促進等に関する意見書
	十二月	新設広域水道事業に対する国の財政措置に関する意見書
昭和五十二年	三月	「大規模小売店舗における小売業の事業活動の調整に関する法律」に関する意見書
		国立高田病院及び寺泊療養所等の整備に関する意見書
		健康保険法の改正に対する意見書
		雪害による所得税減免の制度化を求める意見書
		不況対策及び物価問題に関する意見書
		朝鮮半島の自主的平和統一の促進に関する意見書
	十二月	水田利用再編対策に関する意見書
		元号法制化促進に関する意見書
五十三年	三月	国有林振興の意見書
		一般消費税新設に関する意見書
	十二月	国民健康保険制度の改善に関する意見書
五十四年	九月	戦後強制抑留者の補償に関する意見書
五十五年	三月	靖国神社公式参拝に関する意見書
		公共料金値上げ抑制に関する意見書
		新潟海運局の廃止反対に関する意見書
	九月	私立高等学校に対する県費補助の増額等に関する意見書
	十二月	道路財源の他目的転用反対に関する意見書

昭和五十六年	三月	学校給食牛乳予算完全確保に関する意見書 同和对策事業特別措置法の一部を改正する法律に対する附帯決議の早期実現に関する意見書 地域包括最低賃金の早期改訂に関する意見書 公共料金の値上げ抑制と物価安定に関する意見書 物価調整減税実施と雪害減税の改善を求める意見書 農業災害補償制度改善に関する意見書 食糧自給率向上に関する意見書 郵便貯金の現行制度存続に関する意見書 非核三原則の堅持に関する意見書 関越自動車道上越線（須坂市～上越市間）の整備計画路線への昇格に関する意見書 所得税減税に関する意見書 港湾労働者の雇用確保に関する意見書 新潟県地域包括最低賃金の早期改訂に関する意見書
	六月	豪雪の被害から県民生活の安定を確保し、自治体及び県民負担の軽減を求める意見書 貿易自由化、非関税障壁の撤廃、関税引き下げ反対に関する意見書
	九月	市町村社会福祉協議会の法制化等に関する

昭和五十八年	三月	地方財政の歳入欠陥対策に関する意見書 国家公務員及び地方公務員給与引き上げ勧告の完全実施を求める意見書 新潟陸運局の存置に関する意見書 地方事務官制度の廃止に関する意見書 電電公社改革に関する意見書 国立医療機関等の整備拡充に関する意見書 景気対策と減税に関する意見書 新潟県地域包括最低賃金の早期改訂に関する意見書
	六月	公務員給与引き上げの人事院勧告完全実施を求める意見書 農業改良普及所の統合整備に関する意見書 医療保険制度改正に関する意見書 高田養護学校高等部設置に関する意見書 昭和五十九年異常豪雪対策に関する意見書 雇用における男女平等の法制化促進に関する意見書
	九月	第九次道路整備五カ年計画の完全達成に関する意見書 外国人登録法の改正に関する意見書 国鉄の利便性と利用促進に関する意見書 地方に負担を転嫁する国庫補助金の一律削減に反対する意見書





---

昭和六十三年	三月	昭 和 六 十 三 年 三 月	在日留学生対策の充実に 関する意見書 便宜置籍船に日本人船員 の職場を求める意見書 気象事業の整備拡充を求 める意見書 地方財政を確立し、福祉・ 教育予算の復元を求める 意見書 へき地教育振興に関する 意見書 農産物輸入自由化を阻止 し、日本農業をまもるた めの意見書
	十一月	十 一 月	第十次道路整備五カ年計 画の投資規模確保等に関 する意見書 国保制度にかかる厚生省 改革案に反対し、国保財 政の安定を求める意見書 「義務教育費国庫負担制 度」の現行制度維持に関 する意見書
	十二月	十 二 月	国保制度にかか る厚生省改革案に反対し、 国保財政の安定を 求める意見書 「義務教育費国庫負担制 度」の現行制度維持に関 する意見書
	六月	六 月	在日留学生対策の充実に 関する意見書 便宜置籍船に日本人船員 の職場を求める意見書 気象事業の整備拡充を求 める意見書 地方財政を確立し、福祉・ 教育予算の復元を求める 意見書 へき地教育振興に関する 意見書 農産物輸入自由化を阻止 し、日本農業をまもるた めの意見書

---

平成	元年	平 成 元 年	昭 和 六 十 三 年 三 月	政 策 早 期 確 立 に 関 する 意 見 書 昭 和 六 十 三 年 産 米 政 府 買 入 れ 価 格 等 に 関 する 意 見 書 義務教育費国庫負担制度の 堅持に関する意見書 私学助成の拡充強化を求 める意見書 北陸新幹線の早期本格着 工に関する意見書 米市場開放阻止に関する 意見書 厚生年金の六十歳支給開 始の維持を求める意見書 国民健康保険制度の安定 化促進に関する意見書 平成元年産米の政府買入 価格等に関する意見書 北陸新幹線高崎～長野～ 上越ルート早期建設に関 する意見書 抜本的な私学助成制度確 立を求める意見書 消費税の見直しに関する 意見書 義務教育費国庫負担制度 の堅持に関する意見書 部落解放基本法の制度に 関する意見書 国民健康保険制度の改正 に関する意見書 一級河川に係るダム及び 大規模工事に要する費用 の負担特例の期限延長に 関する意見書
	十一月	十 一 月	昭 和 六 十 三 年 三 月	政 策 早 期 確 立 に 関 する 意 見 書 昭 和 六 十 三 年 産 米 政 府 買 入 れ 価 格 等 に 関 する 意 見 書 義務教育費国庫負担制度の 堅持に関する意見書 私学助成の拡充強化を求 める意見書 北陸新幹線の早期本格着 工に関する意見書 米市場開放阻止に関する 意見書 厚生年金の六十歳支給開 始の維持を求める意見書 国民健康保険制度の安定 化促進に関する意見書 平成元年産米の政府買入 価格等に関する意見書 北陸新幹線高崎～長野～ 上越ルート早期建設に関 する意見書 抜本的な私学助成制度確 立を求める意見書 消費税の見直しに関する 意見書 義務教育費国庫負担制度 の堅持に関する意見書 部落解放基本法の制度に 関する意見書 国民健康保険制度の改正 に関する意見書 一級河川に係るダム及び 大規模工事に要する費用 の負担特例の期限延長に 関する意見書
	六月	六 月	昭 和 六 十 三 年 三 月	政 策 早 期 確 立 に 関 する 意 見 書 昭 和 六 十 三 年 産 米 政 府 買 入 れ 価 格 等 に 関 する 意 見 書 義務教育費国庫負担制度の 堅持に関する意見書 私学助成の拡充強化を求 める意見書 北陸新幹線の早期本格着 工に関する意見書 米市場開放阻止に関する 意見書 厚生年金の六十歳支給開 始の維持を求める意見書 国民健康保険制度の安定 化促進に関する意見書 平成元年産米の政府買入 価格等に関する意見書 北陸新幹線高崎～長野～ 上越ルート早期建設に関 する意見書 抜本的な私学助成制度確 立を求める意見書 消費税の見直しに関する 意見書 義務教育費国庫負担制度 の堅持に関する意見書 部落解放基本法の制度に 関する意見書 国民健康保険制度の改正 に関する意見書 一級河川に係るダム及び 大規模工事に要する費用 の負担特例の期限延長に 関する意見書
	十二月	十 二 月	昭 和 六 十 三 年 三 月	政 策 早 期 確 立 に 関 する 意 見 書 昭 和 六 十 三 年 産 米 政 府 買 入 れ 価 格 等 に 関 する 意 見 書 義務教育費国庫負担制度の 堅持に関する意見書 私学助成の拡充強化を求 める意見書 北陸新幹線の早期本格着 工に関する意見書 米市場開放阻止に関する 意見書 厚生年金の六十歳支給開 始の維持を求める意見書 国民健康保険制度の安定 化促進に関する意見書 平成元年産米の政府買入 価格等に関する意見書 北陸新幹線高崎～長野～ 上越ルート早期建設に関 する意見書 抜本的な私学助成制度確 立を求める意見書 消費税の見直しに関する 意見書 義務教育費国庫負担制度 の堅持に関する意見書 部落解放基本法の制度に 関する意見書 国民健康保険制度の改正 に関する意見書 一級河川に係るダム及び 大規模工事に要する費用 の負担特例の期限延長に 関する意見書

平成 二年 三月	在日韓国人の法的地位と待遇の安定に関する意見書
六月	原爆被害者援護法の即時制定を求める意見書
九月	平成二年産米の政府買入価格等に関する意見書 在日朝鮮人の人権と生活擁護に関する意見書 抜本的な私学助成制度確立と高校の教育条件改善を求める意見書 介護手当制度の確立に関する意見書 パートタイマーの労働条件改善を求める意見書 造血機能障害者対策の充実に関する意見書 自治体選挙の公営拡大を求める意見書 育児休業法の早期制定を求める意見書 公共投資基本計画の具体化に関する意見書 国庫補助負担率の復元に関する意見書 北陸新幹線の整備促進に関する意見書 米の市場開放反対に関する意見書 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書 看護職の確保及び待遇改善に関する意見書 日・朝の国交正常化早期実現を求める意見書
平成 四年 三月	地方交付税の特例減額に反対し、その総額確保を求める意見書 救急・救命対策の確立に関する意見書 公務員給与引き上げ等の人事院勧告完全実施を求める意見書 第八次治山事業五カ年計画の推進と財源の確保に関する意見書 第八次治水事業五カ年計画の推進と財源の確保に関する意見書 私学助成の抜本的増強を求める意見書 廃棄物処理施設整備事業推進に関する意見書 新潟水俣病問題に関する意見書 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書 地方交付税の安定確保に関する意見書 豪雪地帯対策特別措置法の改正に関する意見書 コメの市場開放阻止に関する意見書 政治浄化を求める意見書 パート労働法の制定を求める意見書 私学助成の抜本的増強を求める意見書 教職員次期定数改善計画策定及び実施に関する意見書 水道水の水質基準見直しに関する意見書
平成 三年 三月	

平成	五年	三月	景気対策として大規模減税を求める意見書
		六月	「地方分権推進基本法」の制定を求める意見書
			義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書
			「健康保険でよい歯を」の実現を求める意見書
			平成五年産米の政府買入価格等に関する意見書
			第四次土地改良長期計画の策定に関する意見書
			義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書
			二兆円規模の所得減税・政策減税を求める意見書
			コメの市場開放阻止と農業再建に関する意見書
			佐川急便事件の徹底解明と政治倫理の確立を求める意見書
			国民の祝日「海の日」制定を求める意見書
			保に関する意見書
			第十一次道路整備五カ年計画の投資規模確保に関する意見書
			おける大幅な事業費の確保に関する意見書
			第三次急傾斜地崩壊対策事業五カ年計画における農業農村整備事業推進に関する意見書
			九月

平成	六年	三月	国立病院・療養所における定員外常勤職員
		六月	の削減をやめ、看護婦の複数・月八日夜勤の早期実現を求める意見書
			地域林業の活性化と高田営林署の存続に関する意見書
			義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書
			平成六年産米の政府買入価格等に関する意見書
			ガット・ウルグアイ・ラウンド合意の国会承認反対に関する意見書
			医療と看護の充実を求める意見書
			道路整備財源の充実強化に関する意見書
			治水事業の整備促進に関する意見書
			二百海里体制の早期確立に関する意見書
			学校五日制の早期完全実施に関する意見書
			コメの市場開放反対に関する意見書
			書
			異常気象に伴う農作物の被害に関する意見書
			積削減を求める意見書
			上越ウイングマーケットセンターの売場面積削減を求める意見書
			農業農村整備費予算の拡大に関する意見書
			私学助成の抜本的増強を求める意見書
			決を求める意見書
			坂本弁護士一家等の行方不明事件の早期解決を求める意見書
			九月

九月

私学助成の一般財源化をせず、大幅増額を  
求める意見書

生徒急減期における私学の発展のために、

私学助成の抜本的拡充を求める意見書

新潟水俣病早期解決を求める意見書

平成七年度農業農村整備事業予算の拡大に  
関する意見書

法律扶助に関する基本法の制定と財政措置  
の拡充強化を求める意見書

定住外国人に対する日本国籍取得手続の簡  
素化と地方選挙への参政権など、人権保障  
の確立を求める意見書

医療機関への財政援助を求める意見書

医師充足を求める意見書

「地方分権推進法」の早期制定を求める意  
見書

県単医療費助成事業対象者全員の入院給食  
費公費助成実施を求める意見書

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意  
見書

港湾整備五箇年計画の策定と推進に関する  
意見書

水力発電施設周辺地域交付金の交付期間の  
延長を求める意見書

現行へき地級地維持に関する意見書

平成 七年 三月

平成 八年 三月

平成 九年 三月

平成 十年 三月

平成 十一年 三月

平成 十二年 三月

平成 十三年 三月

平成 十四年 三月

平成 十五年 三月

十二月

私学助成の大幅増額と拡充を求める意見書  
新たな食料・農業・農村基本政策の確立並  
びに新食糧法の施行に関する意見書

乳幼児医療費助成制度の対象年齢の拡大を  
求める意見書

保険医療機関にかかわる消費税の取り扱い  
の改善を求める意見書

在宅寝たきり老人等に対する介護手当支給  
事業の創設を求める意見書

二百海里排他的経済水域の全面実施に関す  
る意見書

児童・生徒における「いじめ」等の対策強  
化に関する意見書

地方分権の実現を求める意見書

住宅金融専門会社の不良債権処理問題に関  
する意見書

在沖縄米軍実弾演習場の自衛隊関山演習場  
への移転反対に関する意見書

北陸新幹線の早期建設に関する意見書

建設省の機構拡充及び大幅増員と防災・地  
域生活関連公共事業費拡大を求める意見書

寒冷地手当の見直しに関する意見書

上越市上綱子地内の産業廃棄物処理施設建  
設計画に反対する意見書

介護保険法の制定に関する意見書

平成 十六年 三月

平成 十七年 三月

平成 十八年 三月

平成 十九年 三月

平成 二十年 三月

平成 二十一年 三月

平成 二十二年 三月

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

第九次治水事業五箇年計画における大幅な事業費の確保に関する意見書

港湾整備の充実強化に関する意見書

海岸事業の整備推進に関する意見書

九月 消費税率据え置きを求める意見書

新たな「食料・農業・農村基本法の制定」を求める意見書

地方事務官制度の廃止に関する意見書

道路特定財源確保に関する意見書

私学助成の大幅増額と拡充を求める意見書

林野公共事業の促進に関する意見書

病原性大腸菌O-157による食中毒再発防止に関する意見書

核兵器全面禁止・廃絶国際条約の締結促進を求める意見書

ミニマムアクセス米・政府米の海外援助輸出を求める意見書

ロシア船籍タンカーの重油流出事故災害に関する意見書

十二月 上越市裏山遺跡の保存を求める意見書

朝鮮学校の処遇改善を求める意見書

除籍簿、除かれた戸籍の附票等の保存期間の延長に関する意見書

平成 九年 二月

三月

平成 十年 六月

医療費負担増の凍結と抜本的医療制度改革を求める意見書

子育て減税の制度化と少子化対策の充実に関する意見書

義務教育国庫負担制度の堅持をはじめとする文教予算に関する意見書

郵政三事業分割民営化に反対する意見書

儀明川ダム建設事業促進を求める意見書

国民の祝日に関する法律改正に関する意見書

九月 臍帯血移植の医療保険適用等に関する意見書

バス事業の維持確保に関する意見書

急傾斜地崩壊対策事業の充実・強化に関する意見書

私学助成の大幅増額を求める意見書

中央省庁再編に関する意見書

保育施策の充実に関する意見書

法務局職員の増員に関する意見書

「食料・農業・農村地域に関する新たな基本法」制定に関する意見書

核兵器全面禁止・廃絶国際条約の締結を求める意見書

旧国鉄長期債務処理に関する意見書

県単ひとり親家庭医療費助成所得基準引き

平成 十年 六月

旧国鉄長期債務処理に関する意見書

県単ひとり親家庭医療費助成所得基準引き

平成 十年 六月

旧国鉄長期債務処理に関する意見書

県単ひとり親家庭医療費助成所得基準引き

平成 十年 六月

下げを行わないよう求める意見書	義務教育費国庫負担制度の堅持をはじめとする文教予算充実と公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律の改正に関する意見書	トンネルじん肺根絶と被害者救済を求める意見書	私学助成の大幅増額と過疎特別助成の継続を求める意見書	学校給食用米に対する政府助成廃止計画の凍結を求める意見書	道路整備財源の充実強化に関する意見書	社会保険行政を法定受託事務とし、地方事務官の地方移管を求める意見書	大規模年金保養基地グリーンピア津南を国の責任のもとに継続運営を求める意見書	介護サービスの充実強化に関する意見書	三十人以下学級の実現・義務教育費国庫負担制度の堅持をはじめとする文教予算充実に関する意見書	道路整備財源の充実強化を求める意見書	保育施策の拡充を求める意見書	私学助成の大幅増額と過疎特別助成の継続を求める意見書	上信越自動車道の全線四車線化の早期建設
促進に関する意見書	農業者年金の制度改正に関する意見書	新井砂防事務所の存続に関する意見書	三十人以下学級の実現・義務教育費国庫負担制度の堅持をはじめとする教育予算充実に関する意見書	私学助成の大幅増額と拡充を求める意見書	道路整備財源の充実強化を求める意見書	乳幼児医療費助成事業の拡充を求める意見書	雪氷資源の活用促進を求める意見書	リバース・モーゲージ制度の確立を求める意見書	育児・介護休業法の改正、仕事と家庭の両立支援施策の拡充を求める意見書	NPOの活動を促進する税制支援措置を求める意見書	輸入野菜等の増加に対する緊急輸入制限措置の発動に関する意見書	「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」の改正を求める意見書	「自然エネルギー発電促進法」の早期制定を求める意見書

「豪雪地帯対策特別措置法」の改正に関する意見書

六月

三十人以下学級の実現・義務教育費国庫負担制度の堅持をはじめとする教育予算充実に関する意見書

現行へき地級地維持に関する意見書

雇用・失業情勢の深刻化に対応するための

労働行政の充実・強化を求める意見書

道路特定財源の堅持等を求める意見書

九月

私学助成の大幅増額と拡充を求める意見書  
WTO農業交渉における貿易ルール等の確立を求める意見書

新潟労災病院の存続を求める意見書

十二月

骨髓バンクの利用にかかわる医療保険の適用を求める意見書

輸入野菜等の一般セーフガード本発動を求める意見書

拉致された日本人救出を求める意見書

平成 十四年 三月

救急救命士制度の充実強化に関する意見書  
雇用の危機突破を求める意見書

安心の医療制度への抜本改革を求め、負担

増に反対する意見書

六月

一般林政予算の拡充を求める意見書  
三十人以下学級の実現・義務教育費国庫負担制度の堅持をはじめとする教育予算充実

に関する意見書

地方議会制度の充実強化に関する意見書

青少年健全育成基本法の早期制定に関する

意見書

十月

道路特定財源に関する意見書

私学助成の大幅増額と拡充を求める意見書

総合的な子育て支援策を求める意見書

WTO農業交渉等に関する意見書

平成 十五年 六月

三十人以下学級の実現・義務教育費国庫負担制度の堅持をはじめとする教育予算充実に関する意見書

教育基本法の見直しについて慎重な対応を

求める意見書

WTO農業交渉における日本提案の実現を

求める意見書

税源移譲を基本とする三位一体改革の早期

実現を求める意見書

私学助成の大幅増額と拡充を求める意見書

義務教育費国庫負担制度の現行維持に関する

意見書

平成 十六年 三月

「年金課税強化」の撤回を求める意見書

盲学校の機能を現高田盲学校内に残すこと

を求める意見書

六月

三十人以下学級の実現をはじめとする教育予算充実を求める意見書

中山間地域等直接支払制度の継続に関する意見書	九月	地方分権を確立するための真の三位一体改革の実現を求める意見書
公教育としての私立高校を守り発展させるため、私学助成の一層の増額を求める意見書	十二月	郵便局での三事業一体の現行経営形態の存続を求める意見書
地方分権推進のための「国庫補助負担金改革案」の実現を求める意見書	十二月	平成十七年度地方交付税所要総額確保に関する意見書
北朝鮮に対し経済制裁の発動と真相究明を求める意見書	平成十七年三月	人権侵害救済法の早期制定を求める意見書
地方六団体改革案の早期実現に関する意見書	六月	地方議会制度の充実強化に関する意見書
三十人以下学級の実現をはじめとする教育予算充実を求める意見書	九月	義務教育費国庫負担制度の現行維持に関する意見書
米国産牛肉の拙速な輸入再開に反対し、BSEの万全な対策を求める意見書	九月	米国産牛肉の拙速な輸入再開に反対し、BSEの万全な対策を求める意見書
自然災害被災者に対する住宅再建支援制度の確立を求める意見書	九月	道路特定財源に関する意見書
公教育である私立高校を守り発展させるため、私学助成の増額・拡充を求める意見書	十二月	自治体病院の医師確保対策を求める意見書
真の地方分権改革の確実な実現に関する意見書	平成十八年三月	議会議事制度改革の早期実現に関する意見書
個人所得課税における各種控除の安易な縮小と定率減税の廃止を行わないことを求める意見書	六月	道路特定財源に関する意見書
道小・直江津航路存続に関する意見書	三十人以下学級の実現、義務教育費国庫負担制度の堅持をはじめとする教育予算の充実を求める意見書	出資法の上限金利の引き下げ等、「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書
基地対策予算の増額等を求める意見書	郵便局の業務合理化に関する意見書	公立高校と私立高校の学費と教育条件の格差解消をめざし私立高校の公費（私学助



平成十九年六月	十二月	成)増額を求める意見書 道路特定財源に関する意見書 トンネルじん肺根絶の抜本的な対策を求める意見書 日豪EPA交渉に関する意見書 三十人以下学級の実現、義務教育費国庫負担制度の堅持をはじめとする教育予算の充実に求める意見書	十月	新たな過疎対策法の制定に関する意見書 公立高校と私立高校の学費と教育条件の格差解消をめざし私立高校の公費(私学助成)増額を求める意見書 道路特定財源の一般財源化に伴う地方の道路予算確保に関する意見書 地方消費者行政の抜本的拡充に必要な法制度の整備及び財政措置を求める意見書 国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書 介護労働者の処遇改善をはじめ介護保険制度の改善を求める意見書 薬害C型肝炎・ウイルス性肝炎患者の救済に関する意見書 道路整備財源の確保等に関する意見書 WTO農業交渉に関する意見書
平成二十年二月	十二月	教科書検定に関する意見書 森林・林業・木材関連産業施策と国有林野事業の健全化を求める意見書 地方の道路整備と道路特定財源に関する意見書	三月	「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求める意見書 三十人以下学級の実現、義務教育費国庫負担制度の堅持をはじめとする教育予算の充実に求める意見書 中山間地域等直接支払交付金制度の継続に関する意見書
平成二十一年六月	六月	へき地級地見直しに関する意見書 三十人以下学級の実現、義務教育費国庫負担制度の堅持をはじめとする教育予算の充実に求める意見書	九月	公立高校と私立高校の学費の格差解消をめざし私立高校の公費(私学助成)増額を求

平成二十二年	三月	核兵器の廃絶と恒久平和を求めることに 関する意見書	
	十二月	たばこ税の増税に反対する意見書	
	十二月	土地改良事業予算の確保に関する意見書	
	十二月	並行在来線の経営確保に向けた支援措置を 求める意見書	
	六月	三百五十万人のウイルス性肝炎患者の救済 に関する意見書	
	六月	三十人以下学級実現、教員賃金水準維持、 義務教育費国庫負担制度堅持を求める意見 書	
	九月	公立高校と私立高校の教育費負担の格差解 消と私立高校の公費（私学助成）増額を求 める意見書	
	二十三年	三月	人権侵害救済法の早期制定を求める意見書 容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制 と再使用を促進するための法律の制定を求 める意見書
	六月	TPP交渉参加反対に関する意見書 三十人以下学級実現、義務教育費拡充を求 める意見書	
	六月	原子力発電所の段階的縮小と再生可能エネ	
平成二十四年	三月	免税軽油制度の継続を求める意見書	
	六月	基地対策予算の増額等を求める意見書 TPP（環太平洋連携協定）についての関 係国との協議に関する意見書	
	九月	三十人以下学級実現、義務教育費拡充を求 める意見書	
	九月	地球温暖化対策に関する「地方財源を確 保・充実する仕組み」の構築を求める意見書	
	十二月	公立高校と私立高校の教育費負担の格差解 消と私立高校の公費（私学助成）増額を求 める意見書	
	十二月	空き家・廃屋問題の解消に向けた法整備を 求める意見書	
	十二月	柏崎刈羽原子力発電所の再稼働に関する意 見書	
	二十五年	六月	三十人以下学級実現、義務教育費拡充を求 める意見書
	六月	新聞への消費税の軽減税率適用を求める意 見書	
	九月	ルギーへの転換・促進を求める意見書	
	九月	公立高校と私立高校の教育費負担の格差解 消と私立高校の公費（私学助成）増額を求 める意見書	

九月	公立高校と私立高校の教育費負担の格差解消と私立高校の公費（私学助成）増額を求める意見書
十二月	地方税財源の充実確保を求める意見書 森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保を求める意見書 TPP交渉に関する意見書 免税軽油制度の継続を求める意見書 広域合併団体の実態に応じた普通交付税措置を求める意見書
平成二十六年 三月	労働者保護ルール改悪反対を求める意見書
六月	三十人以下学級実現、義務教育費拡充を求める意見書
九月	「手話言語法」制定を求める意見書 公立高校と私立高校の教育費負担の格差解消と私立高校の公費（私学助成）増額を求める意見書 政府による緊急の過剰米処理を求める意見書
二十七年 三月	ヘイトスピーチ等を規制する法整備を求める意見書
六月	三十人以下学級実現、義務教育費拡充を求める意見書
九月	公立高校と私立高校の教育費負担の格差解消と私立高校の公費（私学助成）増額を求める意見書
平成二十八年 三月	災害ボランティア割引制度の実現を求める意見書
六月	三十人以下学級実現、義務教育費拡充を求める意見書 新潟水俣病全被害者の救済と問題解決に関する意見書
九月	公立高校と私立高校の教育費負担の格差解消と私立高校の公費（私学助成）増額を求める意見書 給付型奨学金制度創設に関する意見書 免税軽油制度の継続を求める意見書 地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書
二十九年 六月	三十人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度二分の一復元に関する意見書 「全国森林環境税」の創設に関する意見書 公立高校と私立高校の教育費負担の格差解消と私立高校の公費（私学助成）増額を求める意見書
九月	「道路整備の推進」と「道路財特法における補助率の嵩上げ措置の継続」に関する意見書
三十年 六月	日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書

令和 元年 六月	九月 十二月	三十人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度二分の一復元に関する意見書 公立高校と私立高校の教育費負担の格差解消と私立高校の公費（私学助成）増額を求める意見書 精神障害者の交通運賃割引に関する意見書 三十人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度二分の一復元に関する意見書 新たな過疎対策法の制定に関する意見書 免税軽油制度の継続を求める意見書 三十人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度二分の一復元に係る意見書 私立高校の公費（私学助成）増額を求める意見書 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書 拉致事件の早期解決を求める意見書 「防災・減災、国土強靱化対策」の継続的な推進を求める意見書 三十人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度二分の一復元に関する意見書 豪雪地帯対策特別措置法の改正等に関する意見書 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地
----------------	-----------	---

## ◆決議

昭和四十六年 七月	十二月	方税財源の充実を求める意見書 私立高校の公費（私学助成）増額を求める意見書 国の施設である一級河川水戸の川排水機場排水ポンプ増設の早急なる実現を求める意見書
昭和四十七年 三月	十二月	新庁舎位置決定に関する決議 国鉄運賃値上げ反対の決議 農地の宅地並み課税反対の決議 米価引上げ要求に関する決議 広域市町村圏振興整備措置要綱の法制化に関する決議 高齢者対策についての要望決議 昭和四十八年産生産者米価要求に関する決議
昭和四十八年 六月	七月	朝鮮の自主的平和統一の促進に関する決議 上越地区における公害の緊急防止に関する決議

	十二月	「県立少年自然の家」の建設誘致を要請する決議
	昭和四十九年 三月	昭和四十八年産米価インフレ加算金追加払い要求に関する決議 生活保護世帯、失業対策事業就労者など低所得者の生活改善を要請する決議 畜産危機打開に関する決議
	六月	昭和四十九年産生産者米価値上げ等に関する決議 私立高等学校に対する公費助成の大幅引上げ等に関する決議 国鉄車両の尿処理早期解消に関する決議 被爆者援護法の早期制定に関する決議 山間地稲作干ばつに対する緊急措置を要請する決議
	十二月	国民健康保険事業の財政強化に関する決議 失業対策事業賃金の改善を要請する決議 畜産物価格安定等に関する決議
	五十年 三月	昭和五十年産生産者米価引上げ等に関する決議
	六月	国民健康保険制度改善と財政強化に関する要望決議
	九月	農地の固定資産税に関する要望決議 地方財政危機打開に関する要望決議 ロッキード事件の早期究明を要請する決議
五十一年 三月		
	昭和五十二年 六月	昭和五十一年度国家予算の審議促進に関する決議
	六月	昭和五十一年産米の政府買入れ価格に関する決議 第十六次地方制度調査会の答申における地方議会議員の半数改選制に反対する決議 昭和五十一年度異常気象による稲作災害対策に関する決議
	九月	国民健康保険制度の強化に関する決議
	昭和五十二年 六月	昭和五十二年産米政府買入れ価格等に関する決議
	九月	国民健康保険制度の改善強化に関する決議
	五十二年 三月	国連に核兵器完全禁止要請の決議
	五十二年 六月	昭和五十三年産米政府買入れ価格等に関する決議
	五十四年 六月	昭和五十四年産米政府買入れ価格等に関する決議
	五十四年 九月	議会議員の選挙ポスター自粛に関する決議
	五十五年 六月	昭和五十五年産米政府買入れ価格、食糧自給力の向上並びに米穀政策の確立に関する決議
	十二月	北方領土の返還促進と「北方領土の日」制定に関する決議
	五十六年 六月	昭和五十六年産米政府買入れ価格に関する決議

昭和五十七年	三月	第九次道路整備五カ年計画の策定に関する決議	九月	核実験の即時全面禁止及び核兵器廃絶を求めめる決議		
	六月	昭和五十七年産米の政府買入価格等に関する決議	平成八年	三月	上越市議会議員の選挙ポスター掲示自粛に関する決議	
五十八年	六月	昭和五十八年産米政府買入価格等に関する決議	十年	五月	インドの核実験に抗議し、核兵器廃絶を求めめる決議	
五十九年	三月	上越市議会議員の選挙ポスター掲示自粛に関する決議		九月	朝鮮民主主義人民共和国のロケット発射に抗議する決議	
	六月	国民食糧の安定並びに米穀政策の確立に関する決議		十二月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に抗議し、核兵器廃絶を求めめる決議	
六十年	六月	昭和五十九年産米政府買入価格等に関する決議		十二年十二月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に抗議し、核兵器廃絶を求めめる決議	
	三月	昭和六十年産米政府買入価格並びに良質米奨励金の現行確保等に関する決議		十三年十二月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に抗議し、核兵器廃絶を求めめる決議	
六十一年	三月	暴力追放に関する決議		十四年	六月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に抗議し、核兵器廃絶を求めめる決議
	六月	昭和六十一年産米の政府買入れ価格の引き上げと良質米奨励金の現行確保並びに米穀政策の確立に関する決議		九月	非核三原則の堅持を求めめる決議	
六十二年十二月		上越市議会議員の選挙ポスター掲示自粛に関する決議		十月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に抗議し、核兵器廃絶を求めめる決議	
六十三年十二月		リクルート疑惑の全容解明に関する決議		十五年	二月	イラクへの軍事攻撃に反対し、平和的解決を求めめる決議
平成三年	六月	コメ市場開放に反対する決議				
四年	三月	上越市議会議員の選挙ポスター掲示自粛に関する決議				
七年	三月	火力発電所の建設促進に関する決議				

六月	市民意向調査に関する緊急決議
九月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に抗議し、核兵器廃絶を求める決議
平成十七年 六月	合併市町村の県議会議員選挙区に関する決議
十八年 二月	アメリカ合衆国と英国共同の臨界前核実験に抗議し、核兵器廃絶を求める決議
十九年 三月	平成十九年度上越市一般会計予算に対する付帯決議
六月	並行在来線の存続に取り組む決議
二十年十二月	保倉川放水路の整備促進に関する決議
二十一年 三月	信濃町赤川地区における廃棄物最終処分場建設計画に反対する決議
二十二年十二月	議案第二号平成二十一年度上越市一般会計予算に対する付帯決議 北朝鮮による韓国・延坪島への砲撃に抗議する決議 将来に希望の持てる農業政策の確立に関する決議
二十三年十二月	上越市議会議員の選挙ポスター掲示自粛に関する決議
二十四年 九月	アメリカ合衆国の新型の核性能実験に抗議し、核兵器廃絶を求める決議
十二月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に抗議し、核兵器廃絶を求める決議

平成二十五年 三月	アメリカ合衆国の新たなタイプの核実験に抗議し、核兵器廃絶を求める決議 議案第八号平成二十五年上越市下水道事業特別会計予算に対する付帯決議 議案第九号平成二十五年上越市農業集落排水事業特別会計予算に対する付帯決議 北陸新幹線の運行計画に抗議し、上越妙高駅への速達型列車「かがやき」の停車を求める決議
二十六年 九月	上越市議会議員の選挙ポスター掲示自粛に関する決議
二十七年十二月	北朝鮮による弾道ミサイル発射に断固抗議する決議
二十八年 三月	北朝鮮による核実験に対し断固抗議する決議
九月	北朝鮮による核実験に対し断固抗議する決議
二十九年 九月	北朝鮮による核実験に対し断固抗議する決議
三十一年 三月	天皇陛下御即位三十年を祝す賀詞に関する決議
令和元年 九月	天皇陛下御即位を祝す賀詞に関する決議
十二月	上越市議会議員の選挙ポスター掲示自粛に関する決議
三年 九月	議案第三百三十四号令和元年度上越市一般会計補正予算（第四号）に対する付帯決議 上越市議会議員の選挙ポスター掲示自粛に関する決議 議案第八十号令和三年度上越市一般会計補正予算（第二号）に対する付帯決議

## ◆要望書

昭和五十六年	六月	高田営林署の存続に関する要望書 労働行政確立に関する要望書
五十七年	六月	たばこ専売制度に関する要望書
五十九年十二月		高田営林署の存続に関する要望書
六十年	一月	豪雪における所得税の減税措置の要望書
平成 四年	六月	「地方拠点都市地域」指定に関する要望書 列車ダイヤの充実と利便性の向上を求める 要望書
十四年	三月	
十五年	十月	安定した年金制度の確立に関する要望書
二十五年	七月	JR線・並行在来線・ほくほく線の利便性の向上等に関する要望書
二十六年	七月	並行在来線の利用促進、利便性向上に関する要望書
	十月	北陸新幹線の整備等に関する要望書
二十八年	一月	北陸新幹線の利便性の向上等に関する要望書
	八月	普通交付税の算定方法の見直しに関する要望書
令和 元年	七月	北陸新幹線の利便性向上と第三セクター鉄道の支援の充実に関する要望書

## ◆宣言・憲章

昭和五十六年	八月	市民憲章
平成 二年	六月	ゆとり創造宣言
	七年十二月	非核平和友好都市宣言
	十年 六月	地球環境都市宣言
	十二年 三月	市民ごみ憲章
	十三年 三月	市民みどりの憲章
	二十年十二月	男女共同参画都市宣言 人権都市宣言
	二十二年 三月	いきいきスポーツ都市宣言

## ◆抗議

(\*は市長との連名で抗議文を送付したもの)

平成 九年	十月	九月二十一日の「報道特集」に関する抗議
	十年 六月	パキスタンの核実験強行に対する抗議
	十二年 十二月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に対する抗議
	十一年 二月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に対する抗議
	六月	JNN報道特集(平成九年九月二十一日放送の「公共事業の闇：封印された疑惑を発掘」)に関する再抗議と申し入れ
	十月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に対する抗議
	十一月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に対する抗議
	十二年 二月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に対する抗議



三月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に対する抗議	平成二十五年	二月	朝鮮民主主義人民共和国の核実験に対する抗議*
四月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に対する抗議			
八月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に対する抗議		八月	アメリカ合衆国の新型核性能実験に対する抗議*
九月	ロシア連邦の臨界前核実験に対する抗議			
十一月	ロシア連邦の臨界前核実験に対する抗議		十一月	朝鮮民主主義人民共和国の核実験に対する抗議*
平成十三年 九月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に対する抗議			
十四年 二月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に対する抗議		二十六年十一月	アメリカ合衆国の新型核性能実験に対する抗議*
	英国の臨界前核実験に対する抗議			
八月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に対する抗議		二十八年 一月	朝鮮民主主義人民共和国の核実験に対する抗議*
十六年 五月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に対する抗議			
十八年 六月	郵便局の業務合理化に関する抗議		九月	朝鮮民主主義人民共和国の核実験に対する抗議*
八月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に対する抗議*			
十月	朝鮮民主主義人民共和国の核実験の実施表明に対する抗議*		二十九年 九月	朝鮮民主主義人民共和国の核実験に対する抗議*
二十一年 五月	朝鮮民主主義人民共和国の核実験に対する抗議*			
二十二年 十月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に対する抗議*			
二十三年 七月	アメリカ合衆国の臨界前核実験に対する抗議*			
二十四年 九月	アメリカ合衆国の新型核性能実験に対する抗議			

議員選挙の調べ

回数	選挙日	有権者総数 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)	法定議員 上限数 (人)	議員条例 定数 (人)	立候補 者数 (人)	競争率 (倍)	当選者				
									最高得票数 (票)	最低得票数 (票)	最高年齢 (歳)	最低年齢 (歳)	平均年齢 (歳)
第一回	昭和47年4月16日	80,633	73,358	90.98	36	36	50	1.39	2,599	1,249	71	31	52
第二回	昭和51年4月25日	83,659	77,002	92.04	36	36	45	1.25	2,662	1,535	69	35	53
第三回	昭和55年4月20日	86,457	76,947	89.00	36	36	41	1.14	2,790	1,576	72	36	55
第四回	昭和59年4月22日	89,414	75,984	84.98	36	32	36	1.13	3,023	1,684	73	30	55
第五回	昭和63年4月24日	91,879	76,241	82.98	36	32	35	1.09	3,094	1,535	77	34	55
第六回	平成4年4月26日	94,622	—	—	36	32	32	1.00	—	—	72	30	51
第七回	平成8年4月21日	99,492	71,186	71.55	36	30	34	1.13	3,480	1,464	76	34	52
第八回	平成12年4月23日	102,967	75,268	73.10	36	30	34	1.13	4,210	1,576	74	38	54
第九回	平成16年4月25日	104,824	69,475	66.28	34	30	33	1.10	3,307	1,399	64	37	55
第十回	平成20年4月27日	106,075	64,075	60.41	38	30	31	1.03	4,372	1,325	68	32	59
第十一回	平成24年4月22日	164,185	100,262	61.07	—	32	41	1.28	4,526	2,174	71	34	59
第十二回	平成28年4月24日	160,005	87,289	54.55	—	32	34	1.06	4,777	1,393	75	38	61
第十三回	令和2年4月26日	158,850	75,692	47.65	—	32	36	1.12	4,583	1,361	78	29	59

- ・ 第四回選挙から条例定数三十二人に改正
- ・ 第六回選挙は無投票当選
- ・ 第七回選挙から条例定数三十人に改正
- ・ 地方自治法が改正され、議員の法定数を上限数に変更（平成十五年一月一日施行）
- ・ 合併特例法の適用により、平成十七年一月一日から定数四十八人（合併前の上越市三十人、十三区十八人）
- ・ 第十一回選挙から条例定数三十二人に改正するとともに全市一区に移行（平成二十一年九月二十五日施行）
- ・ 地方自治法が改正され、議員の上限数を撤廃（平成二十三年八月一日施行）

◆十三区別

名立区	三和区	清里区	板倉区	中郷区	吉川区	頸城区	大潟区	柿崎区	牧区	大島区	浦川原区	安塚区		
2,731	5,093	2,637	6,345	—	4,420	7,641	8,338	9,700	2,362	1,993	3,347	3,025	有権者数 (人)	合併に伴う増員選挙 (平成十七年二月十三日)
2,115	3,764	2,059	4,570	—	3,599	5,852	6,501	7,809	1,959	1,703	2,871	2,635	投票者数 (人)	
77.44	73.91	78.08	72.03	—	81.43	76.59	77.97	80.51	82.94	85.45	85.78	87.11	投票率 (%)	
1	1	1	2	1	1	2	2	3	1	1	1	1	定員数 (人)	
2	2	3	6	1	3	8	3	7	4	2	2	2	立候補者数 (人)	

2,598	—	—	—	—	4,217	7,631	—	—	—	—	—	—	有権者数 (人)	合併後第一回目の改選(区割方式) (平成二十年四月二十七日)
1,967	—	—	—	—	3,526	5,617	—	—	—	—	—	—	投票者数 (人)	
75.71	—	—	—	—	83.61	73.61	—	—	—	—	—	—	投票率 (%)	
1	1	1	2	1	1	2	2	3	1	1	1	1	定員数 (人)	
3	1	1	2	1	2	4	2	3	1	1	1	1	立候補者数 (人)	

## 編集後記

上越地域の14市町村が合併して17年目に入った令和3年は、昭和46年4月29日の高田市と直江津市の合併により上越市が誕生してから50年を迎える節目の年でした。

そんな記念すべき年、議員の中から市議会50年史の編纂を望む声があがりました。そうした声を受け、50年目に入った令和3年6月、上越市議会50周年記念誌編集委員会なるものが発足しました。

今から20年前、市議会30年史を編纂したときと比べると非常に短い準備期間ということもあり、当初は「果たして間に合うのだろうか」との不安が大勢を占めていました。それでも「30年史を参考にすればできるのではないか」と、検討を重ねるたびに委員の表情は次第に明るなものになっていきました。

50年史の構成や、委員自身が執筆する「テーマ別記事」と「コラム記事」の選定も比較的スムーズに進み、編集作業は順調な滑り出しを見せました。

しかし、この年行われた衆議院議員選挙と上越市長選挙が近づいてくると、にわかには暗雲が垂れ込めてきました。

委員のみならず、執筆を依頼していた元議員や同僚議員も選挙に関わっていたこともあり、原稿はなかなか集まらず、9月末をひとまずの目標としていた原稿の期限はズルズルと延びていきました。

そして選挙が終わった11月、委員には選挙疲れはあった(?)ものの、「遅れを取り戻さなければならぬ」との自覚も新たに、改めて原稿期限を11月18日に定めて再スタートを切りました。そして委員自身の執筆に、また、執筆を依頼した原稿の取り付けにと駆けずり回り、ようやく光明が見えてきたのでありました。

モノクロであった30年史からフルカラー化した50年史ということで、当初から写真をふんだんに使い読みやすく見やすい記念誌にすべく取り組んできたこともあり、「全体的に文字が減って写真が増え、大変読みやすい50年史になった」と委員の一人が語っていたのが印象的でした。

また、「この次は『百年史』まで発行されることはないだろうから、今回編集

に携われたことはとても嬉しい。最終ページに委員として名が刻まれるのは誉れであり、得難い経験となった」と別の委員は晴々と語っていました。

取組を開始してから10か月、充実した内容の記念誌発行に目途がついたことは、原稿の執筆に御協力いただいた関係者各位、そして議会事務局職員の絶大な協力の賜物と、編集委員一同感謝でいっぱいです。

折しも令和3年11月8日には、これまで3期市長を務めた村山秀幸氏が勇退し、翌9日、中川幹太氏が市長に就任しました。元市議会議員でもあった中川新市長は、この記念誌にも若かりし議員時代の姿で所々に登場しています。それもまた、この記念誌に興味を添えるものとなるでしょう。

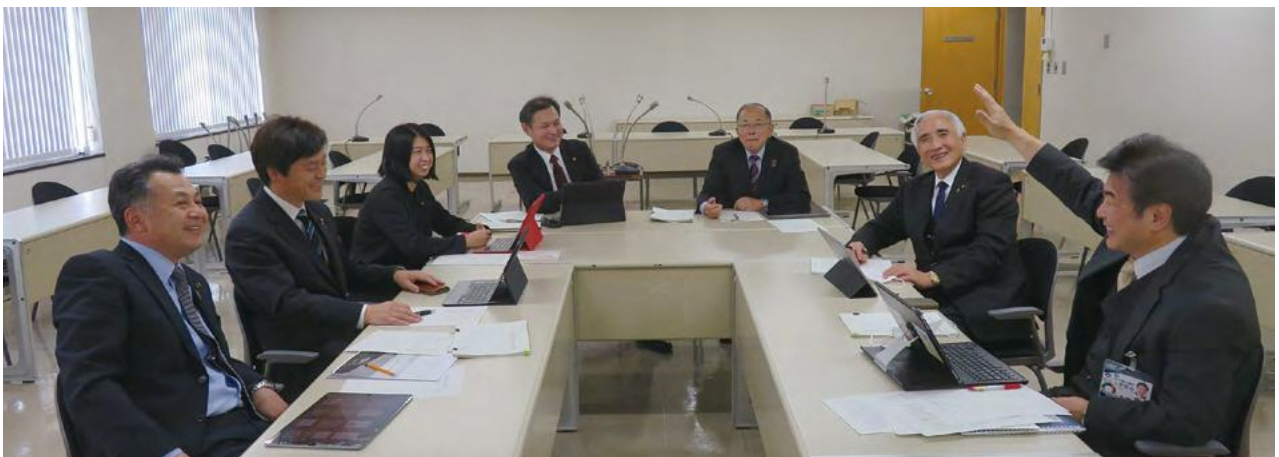
いずれにしても我々議会は、二元代表制の一翼として新たな市政と対峙することになります。記念誌の編集に携わる中で、過去の議会史、そして諸先輩議員の活動に触れ、改めて今後の上越市の更なる発展と市民の皆様の幸せのために邁進すべく、決意を新たにしました次第です。

令和4年3月 編集委員一同

編集委員



委 員	委 員	委 員	編 集 委 員 長	副 委 員 長	委 員	委 員
渡 邊 隆	牧 田 正 樹	江 口 修 一	杉 田 勝 典	高 橋 浩 輔	鈴 木 め ぐ み	平 良 木 哲 也



# 上越市議会五十年史

令和四年三月三十一日 刊行

発行 上越市議会

新潟県上越市木田一丁目一番三号

編さん 上越市議会五十年記念誌編集委員会

題字 上越市議会議長 飯塚義隆

印刷 永田印刷株式会社

発刊あいさつ 議長写真提供 上越タイムス社